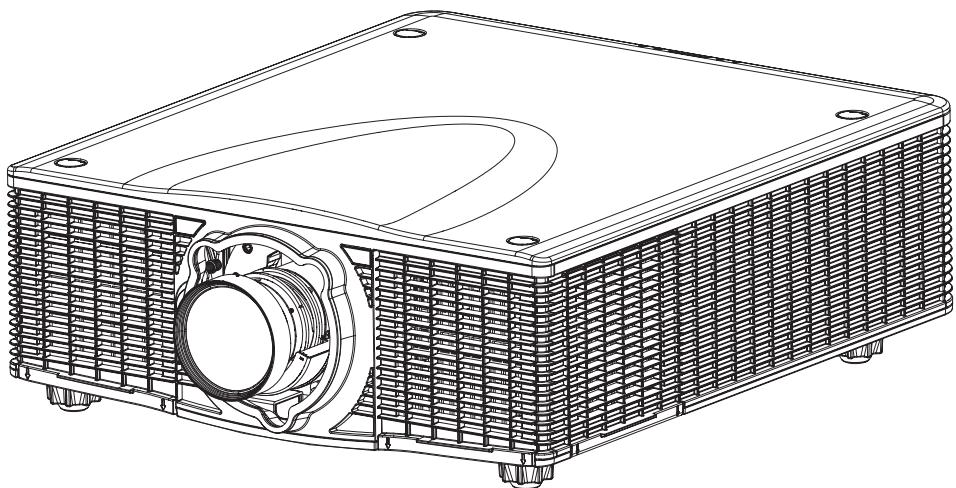


EIKI

取扱説明書



マルチメディアプロジェクタ

モデル EK-800U

(投影レンズはオプションです。)

特徴および設計

本マルチメディアプロジェクタは、携帯性、耐久性、使いやすさを実現するため、最も高度な技術を用いて設計されています。本プロジェクタ、高輝度かつエコフレンドリーなシステム、10 億 7000 万色のパレット、およびデジタル光処理 (DLP) 技術を利用してしています。

コンパクト設計

本プロジェクタは、大きさ・重量において、コンパクトに設計されています。持ち運びが容易で、使用したい場所に簡単に設置することができます。

シンプルなコンピュータシステムの設定

プロジェクタは、ほとんどすべてのコンピュータの出力信号に素早く順応するマルチスキャンシステムを装備しています。WUXGA 解像度までを受け入れることができます。

プレゼンテーションのための便利な機能

デジタルズーム機能を使用すると、プレゼンテーション中に重要な情報に注目を集めることができます。

ランプ制御

投影ランプの明るさを手動で選択することができます（一定出力、一定輝度、またはエコモード）。

ロゴ機能

ロゴ機能により、信号が利用できない場合のスクリーンの背景（「ロゴ」、「青」、「黒」、または「白」スクリーン）を指定することができます。

多言語メニュー表示

操作メニューは、14 の言語（ロシア語、スペイン語、ドイツ語、イタリア語、英語、フランス語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語、ポルトガル語、インドネシア語、オランダ語およびアラビア語）で利用可能です。

便利なメンテナンス機能

ランプおよびフィルタのメンテナンス機能により、プロジェクタのより良く、かつ、適切なメンテナンスを実現します。

セキュリティ機能

セキュリティ機能により、プロジェクタのセキュリティを確保することができます。

LAN ネットワーク機能

本プロジェクタには、有線 LAN ネットワーク機能がロードされます。ネットワーク経由でプロジェクタ操作・管理することができます。

詳細は、page 42 ページおよび 46 ~ 53 ページを参照してください。

自動セットアップ機能

この機能により、キーパッドまたはリモコンの自動ボタンを押すだけで、自動入力検索および自動信号調整を行うことができます。

電源管理

電源管理機能は、電力消費量を減らし、ランプ寿命を維持します。

メモ:

本取扱説明書のスクリーンメニューおよび画像は、実際の製品と若干異なる場合があります。取扱説明書は、予告なく変更される場合があります。

著作権

画像、図およびソフトウェアを含む本書は、国際著作権法で保護され、すべての版権が保有されています。本取扱説明書あるいは本書に含まれる資料の一部を作成者の書面による同意なしに複製することはできません。

© Copyright 2015

免責事項

本書に記載されている情報は予告なく変更される場合があります。製造業者は、本書の内容に関して一切の表明または保証を行わず、特定の目的のための商品性または適合性に対する默示の保証を行いません。製造業者は、改定または変更について通知する義務を負わずに、本書の改訂および本書の内容を隨時変更する権利を有します。

商標の認識

本書で使用されているその他の製品名は、各社の所有物であり、確認されています。

安全に関する重要な情報

重要:

プロジェクタを使用する前に、このセクションを慎重に読むことを強くお勧めします。これらの安全性および使用方法の説明により、長年にわたりプロジェクタを安全に使用することができます。今後の参照のために、本取扱説明書を保管してください。

使用される記号

装置および本取扱説明書で、危険な状況を警告するために警告記号が使用されます。次のスタイルが、重要な情報への注意を喚起するために、本取扱説明書で使用されています。

メモ:

トピックに関する追加情報を提供します。

重要:

見落としてはならない追加情報を提供します。

注意:

装置に損傷を与える可能性のある状況を警告します。

警告:

装置を損傷したり、危険な環境を作成したり、怪我の原因となる可能性のある状況を警告します。

本取扱説明書では、OSD メニューの構成部分および項目は、次の例のように太字フォントで標記されます:
「リモコンのメニューボタンを押して、**メインメニュー**を開きます。」

安全に関する一般的な情報

- 装置のケースを開けないでください。投影ランプ以外に、装置にはユーザーが修理できる部品はありません。修理については、資格のあるサービス担当者にお問い合わせください。
- 本取扱説明書および装置ケースのすべての警告と注意に従ってください。
- 投影ランプは、設計により、非常に明るくなっています。ランプが点灯しているときは、目の損傷を避けるために、レンズを直視しないでください。
- 不安定な面、カート、またはスタンドに装置を置かないでください。
- 水の近く、直射日光の当たる場所、または加熱装置の近くでシステムを使用しないでください。
- 本またはバッグなど重いものを装置の上に置かないでください。

安全上のご注意

- プロジェクタを設置・操作する前に本取扱説明書をよくお読みください。
- プロジェクタは、多くの便利な機能を提供します。適切に操作することで、完全に機能を活用し、良好な状態でそれを維持することが可能になります。そうしないと、装置の耐用年数が短くなるだけではなく、故障、火災、またはその他の事故を引き起こす可能性があります。
- プロジェクタが正常に動作しない場合は、もう一度、本取扱説明書を読み、操作方法やケーブル接続を確認し、トラブルシューティングの箇所の解決策をお試しください。それでも問題が解決しない場合は、販売店またはサービスセンターにご連絡ください。
- プロジェクタのランプは、摩耗部品です。動作時間の経過と共に輝度は低下し、新しいランプに比べて低くなります。これは正常です。プロジェクタのオン/オフを切り替える場合は、装置のオンとオフを切り替える手順に、また、プロジェクタを定期的に保守・清掃する場合は、プロジェクタの保守および清掃の要件に厳密に従ってください。そうしないと、高温残留熱が放射されず、プロジェクタやランプの耐用年数を著しく短くしたり、短期間にそれらを損傷させたりさえする可能性があります。

注意:



感電の危険あり。開けないでください



注意:

感電の危険を減らすために、カバー（または背面カバー）を取り外さないでください。ランプ交換を除き、内部にはユーザーが修理できる部品はありません。資格のあるサービス担当者に修理を依頼してください。



この記号は、感電の危険を構成する危険な電圧がこの装置内に存在することを示しています。



この記号は、本装置のユーザーマニュアルに重要な操作および保守に関する指示があることを示しています。

EU ユーザーの場合

以下で説明するシンボルマークとリサイクルシステムは、EU 諸国に適用され、世界の他の地域の国には適用されません。

ご利用の製品は、リサイクルおよびまたは再利用できる高品質な素材や部品で設計・製造されています。シンボルマークは、その製品寿命において、電気・電子機器、電池および蓄電池を家庭廃棄物とは別に処分する必要があることを意味します。

メモ:

化学記号がシンボルマークの下に印刷されている場合、この化学記号は電池または蓄電池に一定濃度の重金属が含まれていることを意味します。これは、次のように示されます: Hg:水銀、Cd:カドミウム、Pb:鉛。欧州連合では、使用される電気・電子機器、電池および蓄電池を個別に回収するシステムがあります。



お住まいの地域の廃棄物収集/リサイクルセンターで正しく廃棄してください。

お住まいの環境を保全するために、ご協力をお願いします。

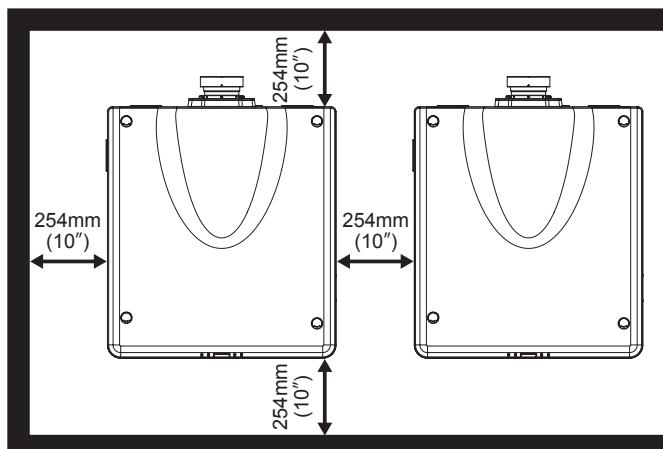


安全上の注意事項

注意:

- プロジェクタは接地する必要があります。
- 火災や感電を避けるために、雨滴や高湿度にプロジェクタを曝さないでください。

- 本プロジェクタは、投影レンズから強い光を生成します。レンズを直視することを避けてください。そうしないと、目が損傷する可能性があります。特に子供たちが光を直視しないように注意してください。
- 適切な位置にプロジェクタを配置してください。そうしないと、火災の危険をもたらす可能性があります。
- プロジェクタを換気および冷却するために、棚の上面、側面および背面から適切なスペースを開けてください。下の図は、維持すべき最小距離を示します。プロジェクタをキャビネットなどの密閉された環境に配置する場合、これを満たされなければなりません。



- プロジェクタの通気口をふさがないでください。不十分な熱放射により、寿命が短くなったり、危険を引き起こしたりする可能性があります。
- プロジェクタを長期間使用しない場合は、AC 電源プラグを取り外してください。



注意:

- 故障または事故を防ぐために、キッチンなどの、脂っぽい、湿った、または煙のある状態にプロジェクタを設定しないでください。プロジェクタが油または化学物質に接触した場合は、劣化する可能性があります。
- 本取扱説明書を読み、今後の参照のために保管してください。
- 電源プラグ/電源接続器は切断装置として使用されますので、容易に操作できる状態に維持しなければなりません。

安全に関する注意事項

- ・ 製品を操作する前に、すべての安全および操作に関する説明を読む必要があります。
- ・ ここに記載されるすべての説明を読み、後で使用するために、それらを保管してください。清掃する前に、AC 電源から本プロジェクタを切斷してください。液体クリーナーまたはエアゾールクリーナーを使用しないでください。
- ・ 清掃には湿らせた布を使用してください。
- ・ プロジェクタに表示されているすべての警告と指示に従ってください。
- ・ 雷が鳴っている時にプロジェクタを追加保護する場合、または、長期間使用せずに放置した場合は、コンセントからプラグを抜いてください。これにより、雷や電源ラインのサージによる損傷を防ぐことができます。
- ・ 本装置を雨に曝したり、例えば、湿った地下室、プールの近くなどの水の近くで使用したりしないでください。
- ・ 危険を引き起こす可能性がありますので、製造業者によって推奨されないアタッチメントを使用しないでください。
- ・ 本プロジェクタを不安定なカート、スタンド、またはテーブルに置かないでください。
プロジェクタが落下して、子供または大人に重大な傷害を引き起こしたり、プロジェクタの重大な損傷を引き起こしたりする可能性があります。
- ・ 製造業者により推奨される、あるいは、プロジェクタと共に販売されるカートまたはスタンドと一緒に使用してください。
壁または棚への取り付けは、製造業者の指示に従う必要があります。また、製造業者が承認する取り付けキットを使用する必要があります。
- ・ 装置とカートの組合せを注意して移動させる必要があります。急停止、過剰な力、および凹凸面により、装置とカートの組み合わせが転倒する恐れがあります。
- ・ キャビネットの背面と底面のスロットおよび開口部は、装置の動作の信頼性を確保し、過熱から保護するために、換気用に設置されています。
- ・ 開口部を布またはその他の材料で覆わないようにしてください。また、底部開口部をベッド、ソファ、ラグ、またはその他の類似面にプロジェクタを置くことによってふさがないようにしてください。本プロジェクタをラジエータまたはヒートレジスターの傍または上に配置しないようにしてください。
- ・ 適切な換気が提供されていないかぎり、本プロジェクタを本棚などのビルトイン設備に設置しないでください。
- ・ 火災や感電の原因となる危険な電圧ポイントやショート部品に触れる可能性がありますので、キャビネットのスロットを通して、本プロジェクタに物を差し込まないでください。プロジェクタに液体をこぼさないでください。
- ・ 空調機器の通風ダクトの近くに設置しないでください。
- ・ 本プロジェクタは、ラベルに表示されている電源タイプでのみ動作させる必要があります。
- ・ 供給される電力の種類がわからない場合は、ご購入の販売店または地域の電力会社にお問い合わせください。
- ・ 火災または感電の原因になる恐れがありますので、コンセントや延長コードに過負荷をかけないでください。電源コードの上に物を置かないでください。人が歩くことでコードが破損する恐れがある場所に、本プロジェクタを設置しないでください。
- ・ カバーを開いたり、取り外したりすると、危険な電圧やその他の危険に曝される恐れがありますので、本プロジェクタを自分で修理しようとしないでください。資格のあるサービス担当者にすべての修理を依頼してください。
- ・ 以下の状況の場合は、本プロジェクタをコンセントから切り離して、資格のあるサービス担当者に修理を依頼してください。
 - 電源コードまたはプラグが損傷したり、擦り切れたりしたとき。
 - プロジェクタに液体をこぼした場合。
 - プロジェクタを雨または水に曝した場合。
 - プロジェクタが、取扱説明書に従うことにより、正常に動作しない場合。その他の制御を不適切に調整すると、プロジェクタを損傷したり、通常動作に復元するために技術者の莫大な労力が必要になりますので、取扱説明書の対象となっている制御のみを調整します。



- プロジェクタを落下させた場合、または、キャビネットが破損している場合。
- プロジェクタの性能に著しい変化が見られる場合、これは修理の必要性を示しています。
- 交換部品が必要な場合は、サービス技術者が元の部品と同じ特性を持ち、製造業者が指定している交換部品を使用していることを確認してください。無許可の交換は、火災、感電、または怪我の原因になります。
- 本プロジェクタの保守または修理の完了時に、プロジェクタが安全な動作状態にあることを判断するために、日常的な安全確認の実施をサービス技術者に依頼してください。

欧州連合内のユーザーのための情報

これはスクリーン上に画像を投影するための装置であり、家庭環境での室内照明として使用することを意図していません。
指令 2009/125/EC。

米国のお客様のための注意事項



本製品内部のランプには、水銀が含まれており、お住まいの州または連邦の法律に従ってリサイクルまたは廃棄しなければなりません。

本製品内部のランプには、水銀が含まれており、お住まいの州または連邦の法律に従ってリサイクルまたは廃棄しなければなりません。

空気循環

キャビネットの通気口は、換気のために設置されています。製品の信頼性の高い動作を保証し、過熱から保護するために、これらの開口部をふさいだり、覆ったりしないでください。



注意:

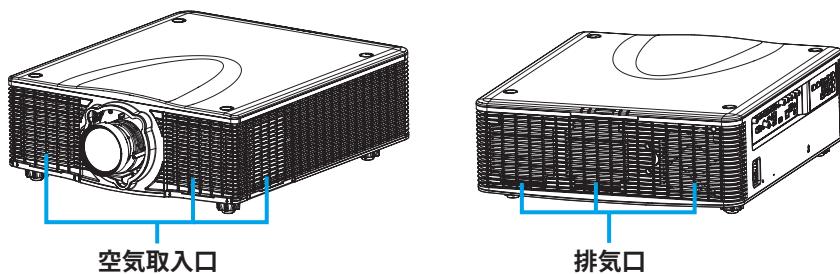
- 熱い空気が排気口から排出されます。プロジェクタを使用・設置する場合は、次の予防措置を取る必要があります。
- 可燃物またはスプレー缶をプロジェクタの近くに置かないでください。熱い空気が通気口から排出されます。
- 排気口を少なくとも 1 m 任意の物体から離してください。
- 排気口の周辺部、特にネジや金属部分に触れないでください。プロジェクタが使用されている間、この領域は高温になります。
- プロジェクタの上に何も置かないでください。キャビネットの上に置いた物体は、熱により損傷するだけではなく、火災の危険を引き起こす可能性があります。
- 冷却ファンはプロジェクタを冷却するために設置されています。
- ファンの動作速度は、プロジェクタ内の温度に応じて変化します。



注意:

水銀が含まれています

- 安全な取り扱い手順、不慮の破損時に取るべき措置、安全な処分オプションの詳細については、ec.gc.ca/mercure-mercury にアクセスしてください。
- 適用される法律に従って、処分またはリサイクルしてください。



プロジェクタの移動

プロジェクタを移動するときは、レンズとキャビネットの損傷を防ぐために、レンズに注意して、調整可能足を縮めてください。

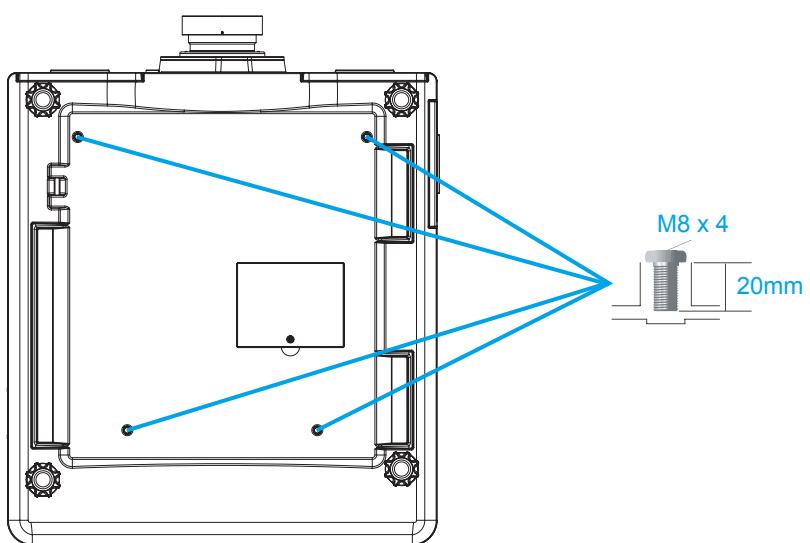
適切なプロジェクタの設置

- ほぼ水平にプロジェクタを設定してください。
- 適切にプロジェクタを設置してください。不適切な設置により、ランプの寿命が短くなり、さらには火災の危険を引き起こす可能性があります。



プロジェクタを天井取り付けする場合の注意事項

- 資格のある担当者のみが、天井取り付けを許可されます。
- 弊社は、保証期間中であっても、認可されていない販売店から購入した天井取り付けブラケットによって引き起こされた怪我および損傷について責任を負いません。
- 使用していないときは、直ちに、天井取り付けブラケットを取り外してください。
- 設置作業中は、トルクドライバの使用を推奨します。電動ドライバまたは衝撃型ドライバを使用しないでください。
- 詳細は、ブラケットの取扱説明書を読んでください。
- ブラケットは、予告なく変更される場合があります。



プロジェクタの移動または輸送時の注意事項

- ・ プロジェクタを落としたり、ぶつけたりしないでください。損傷または誤動作の恐れがあります。
- ・ プロジェクタを持ち運ぶときは、適切なキャリングケースを使用してください。
- ・ 不適切な輸送ケースを使って、宅配便またはその他の輸送サービスにより、プロジェクタを輸送しないでください。これにより、プロジェクタを損傷させる可能性があります。宅配便またはその他の輸送サービスによるプロジェクタの輸送については、販売店にご相談ください。
- ・ 十分に冷却するまで、プロジェクタをケースに入れないでください。

コンプライアンス

FCC に関する注意事項

メモ: 本装置はテスト済みであり、FCC 規則パート 15 に準拠するクラス A デジタル装置の制限に準拠しています。これらの制限は、住宅に設置する際、有害な干渉を防止する適切な保護を提供するように設計されています。本装置は、無線周波エネルギーを生成、使用しており、また、無線周波エネルギーを放射する可能性があります。指示に従って設置および使用しない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置条件で干渉が発生しないという保証はありません。本装置が電源のオフとオンを切り替えることによって決定することができるラジオやテレビの受信に有害な干渉を起こす場合、ユーザーは以下のいずれかの方法で干渉を是正してください。

- 受信アンテナの向きや位置を変える。
- 装置と受信機の距離を離す。
- 受信機を接続している回路とは別の回路のコンセントに装置を接続する。
- 販売店または熟練したラジオ/テレビ技術者に相談する。

FCC 規則パート 15 のサブパート B におけるクラスAの制限に準拠するために、シールドケーブルの使用が必要です。

手順に指定されない限り、装置に変更や修正を加えないでください。そのような変更または修正を行った場合、装置の動作を停止するように要求される可能性があります。

モデル番号: EK-800U

商標名: EIKI

責任者: EIKI International, Inc.

所在地: 30251 Esperanza Rancho Santa Margarita CA 92688-2132

電話番号: 800-242-3454 (949-457-0200)

AC 電源コードの要件

本プロジェクタに付属の AC 電源コードは、購入した国内で使用するための要件を満たしています。

米国およびカナダ用の AC 電源コード:

米国およびカナダで使用される AC 電源コードは、Underwriters Laboratories (UL) に記載され、カナダ標準協会 (CSA) により認定されています。

AC 電源コードは、アース式 AC ラインプラグを装備しています。これは、プラグがコンセントに適合することを確認するための安全機能です。この安全機能を無効にしようとしないでください。コンセントにプラグを挿入できない場合は、電気技師に連絡してください。

警告:

剥き出しのフレキシブルコードの付いたプラグは、電気の通ったコンセントに接続すると危険です。

この電源リード線の配線は、次のコードに合わせて着色されています:

- 緑色と黄色 アース
- 青色 ニュートラル
- 茶色 ライブ

本装置の電源リード線の色がプラグの端子を特定する色マークに対応していない場合は、次のように行ってください:

- 緑色と黄色に着色された配線は、文字 E により、または、安全アース記号によりマークされるか、あるいは、緑色または緑色と黄色に着色されたプラグ内の端子に接続する必要があります。
- 青色に着色された配線は、文字 N または黒色でマークされている端子に接続する必要があります。
- 茶色に着色された配線は、文字 L または赤色でマークされている端子に接続する必要があります。

警告:

この装置は、接地する必要があります。

メモ:

コンセントを装置の近くで、簡単にアクセスできる場所に設置する必要があります。

もくじ

はじめに	1
梱包チェックリスト	1
プロジェクタ部品の概要	2
正面-右側面図	2
左側面図	2
内蔵キーボード	4
底面図	5
リモコンの各部	6
リモコン動作範囲	8
プロジェクタおよびリモコンのボタン	8
リモコンコード	8
リモコンの電池の挿入	9
 セットアップと操作	10
投影レンズの取り付け	10
プロジェクタの起動と終了	11
プロジェクタをオンに切り替える	11
プロジェクタをオフに切り替える	11
プロジェクタの水平度の調整	12
ズーム、フォーカスおよびキーストーンの調整	13
プロジェクターの位置を調整	14
ポートレートモード	15
非ポートレートモード	15
レンズシフト調整の使用	16
垂直/水平方向のレンズシフト	16
オプションレンズと投影サイズ	18
投影レンズ	18
投影サイズ対投影距離	18
他のオプション部品	19
 オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニュー設定	20
OSD メニュー制御	20
OSD の操作	20
OSD 言語の設定	21
OSD メニューの概要	22
映像メニュー	29
3D 表示メニュー	30
色調整メニュー	31

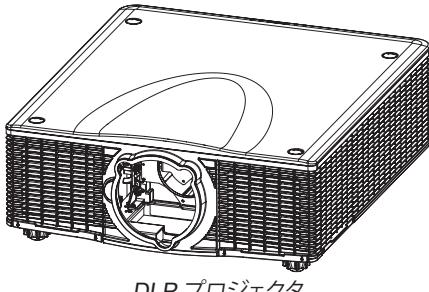
詳細メニュー	33
出力メニュー	34
画像ワーピングメニュー	35
PIP/PBP メニュー	36
セットアップメニュー	38
レンズ機能メニュー	39
メニュー設定メニュー	40
PIN メニュー	41
通信メニュー	42
オプションメニュー	43
電源設定メニュー	44
光源設定メニュー	45
ウェブブラウザを使用して、プロジェクタを制御する	46
有線 LAN 端末機能	46
サポートされる外部装置	46
LAN_RJ45	46
Telnet 機能による RS232	51
保守およびセキュリティ	54
投影ランプの交換	54
ランプのリセット	56
投影レンズの交換	58
フィルタの交換 (フィルタはオプションです。)	59
カラーホイールの交換	60
プロジェクタの清掃	62
レンズの清掃	62
ケースの清掃	62
Kensington® ロックの使用	63
トラブルシューティング	64
一般的な問題と解決策	64
トラブルシューティングのためのヒント	64
LED エラーメッセージ	65
画像の問題	66
ランプの問題	66
リモコンの問題	67
プロジェクタの修理を依頼する	67
HDMI に関する Q & A	68

仕様	69
仕様	69
投影距離対投影サイズ	70
投影距離とサイズの表	70
タイミングモードの表	72
プロジェクタの寸法	76
規制コンプライアンス	77
FCC 警告	77
カナダ	77
安全性認定	77

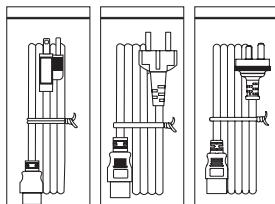
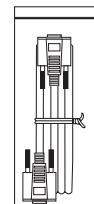


梱包チェックリスト

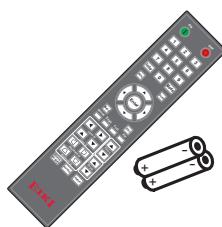
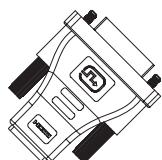
慎重にプロジェクタを開梱し、次のアイテムが含まれていることを確認してください：



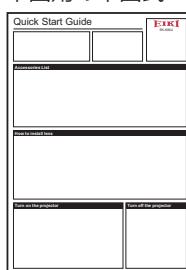
DLP プロジェクタ

CD-ROM
(本取扱説明書)電源コード
米国式 *1/欧州式 *1/
中国用の中国式 *1

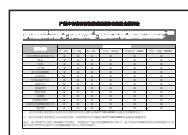
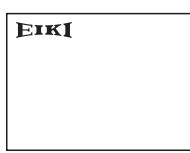
VGA ケーブル

リモコン
(単四電池 2 本付き)

DVI-HDMI アダプタ



クイックスタートガイド

RoHS カード
中国用品質保証合格証
中国用保証書
中国用保証書
米国用

注意カード

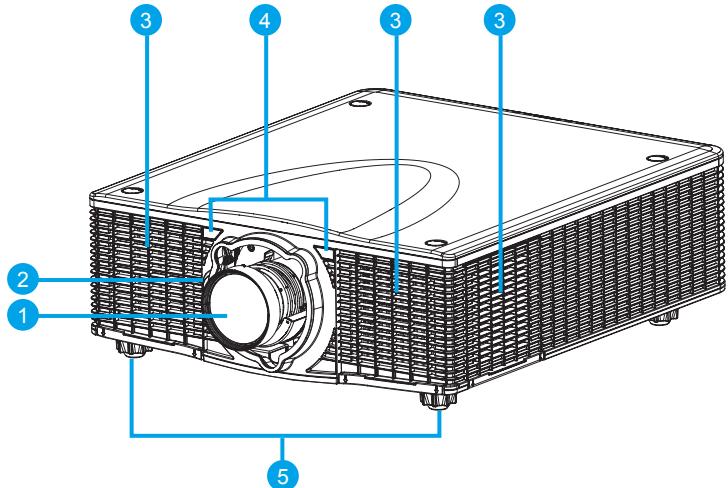
アイテムが不足している場合、破損している場合、または、装置が動作しない場合は、直ちに販売店にご連絡ください。保証サービスのために装置を返送する必要がありますので、元の梱包材を保管しておくことをお勧めします。

メモ:

- ほこりの多い環境でプロジェクタを使用しないでください。

プロジェクタ部品の概要

正面-右側面図

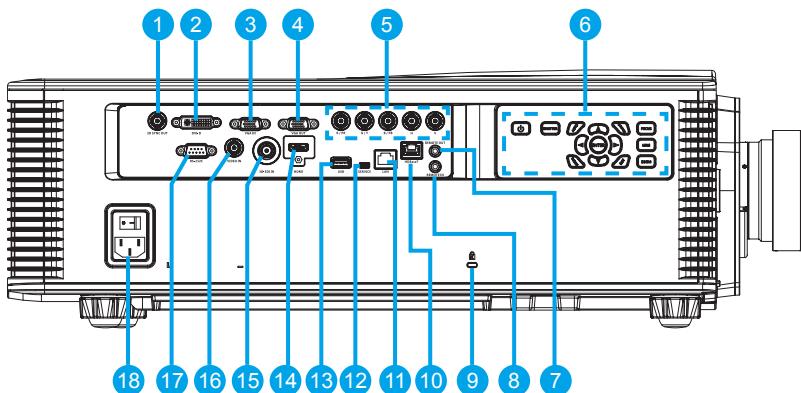


番	名	口	図
1	投影レンズ	レンズの自動制御・調整が可能です:垂直・水平オフセット、ズームおよびフォーカス。	-
2	レンズ解放ボタン	押して、レンズを解放します。	-
3	冷却空気口 (吸気)	プロジェクタの過熱を防止するために、通気口を遮る物がないようにしてください。	-
4	正面赤外線センサー	赤外線リモコンからの信号を受信します。プロジェクタとの中断のない通信を行うために、センサーへの信号経路を遮る物がない状態に維持してください。	6
5	調整可能足	プロジェクタを水平にするために足を上げ下げしてください。	12

重要:

プロジェクタの通気口は、プロジェクタのランプを冷却された状態に維持するように、良好な空気循環を可能にします。通気口をふさがないでください。

左側面図



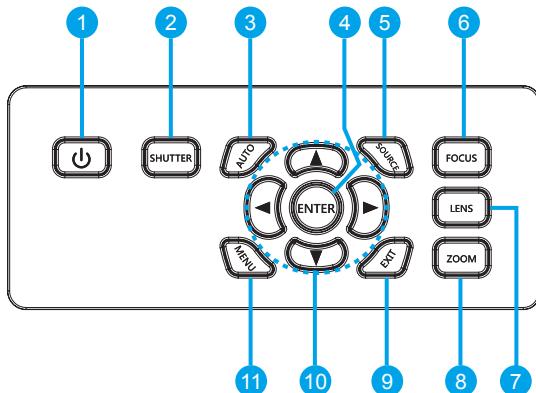
番	端	口	回
1	3D 同期出力	3D 赤外線メガネ発信器を接続します (メモ: 特定の 3D 赤外線メガネのみ)	-
2	DVI-D	DVI ソースに接続します。	-
3	VGA 入力	コンピュータまたはコンポーネント装置からの VGA ケーブルを接続します。	-
4	VGA 出力	VGA ケーブルをディスプレイに接続します。	-
5	コンポーネント/ RGBHV 入力	RGB または YPbPr/YCbCr 出力信号に BNC タイプ入力端子を使って接続します。	-
6	内蔵キーボード	プロジェクタを制御します。	4
7	リモート出力	システムが複数プロジェクタを使用する場合、2 番目のプロジェクタを接続します。	-
8	リモート入力	シリアル制御プロジェクタ用のリモコン有線端子に接続します。	-
9	Kensington ロック	カウンタ、テーブルなどにプロジェクタを固定するために使用します。	63
10	HDBaseT	RJ45 Cat5/Cat6 イーサネットケーブルを接続し、非圧縮ハイビジョン映像制御信号を入力します。	-
11	LAN	イーサネットからの LAN ケーブルを接続します。	-
12	保守	保守でのみ使用します。	-
13	USB	Wi-Fi ドングルを接続します。	-
14	HDMI	HDMI 装置からの HDMI ケーブルを接続します。	-
15	3G-SDI 入力	3G-SDI 装置からの BNC コネクタ付き同軸ケーブルを接続します。	-
16	ビデオ入力	ビデオ装置からのコンポジットケーブルを接続します。	-
17	RS-232C	リモコン用の RS-232 シリアルポートケーブルを接続します。	-
18	AC 入力	電源供給アダプタに接続します。	11

メモ:

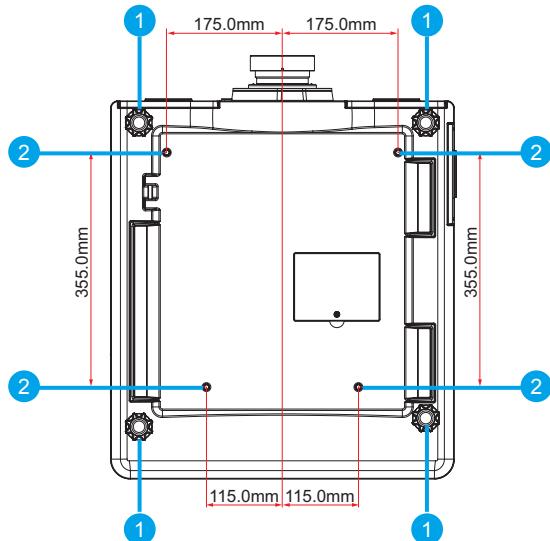
- この機能を使用するには、プロジェクタのオン/オフを切り替える前にコネクタに接続する必要があります。
- 意図される用途以外の目的で、このジャックを使用しないでください。

警告:

安全のため、接続する前にプロジェクタの電源をすべて切断し、装置を接続してください。

内蔵キー

番	名	口	回
1	電源	プロジェクタのオンまたはオフを切り替えます。	11
2	シャッター	ビデオ画像を表示または非表示にします。	-
3	自動	自動的に画像を最適化します。	-
4	エンター	<ul style="list-style-type: none"> ハイライト表示されたメニュー項目を選択します。 値を変更または受け入れます。 	20
5	ソース	メイン画像またはPIP/PBP 画像に対する入力を選択します。	-
6	フォーカス	フォーカスを調整します。	13
7	レンズ	レンズの垂直または水平オフセット設定を調整します。	-
8	ズーム	ズームを調整します。	13
9	終了	前レベルに戻る、または、最上位レベルの場合は、メニューを終了します。	20
10	矢印キー	<ul style="list-style-type: none"> 設定を上または下に調整します。 メニュー内を移動します。 	20
11	メニュー	メニューを表示します。	20

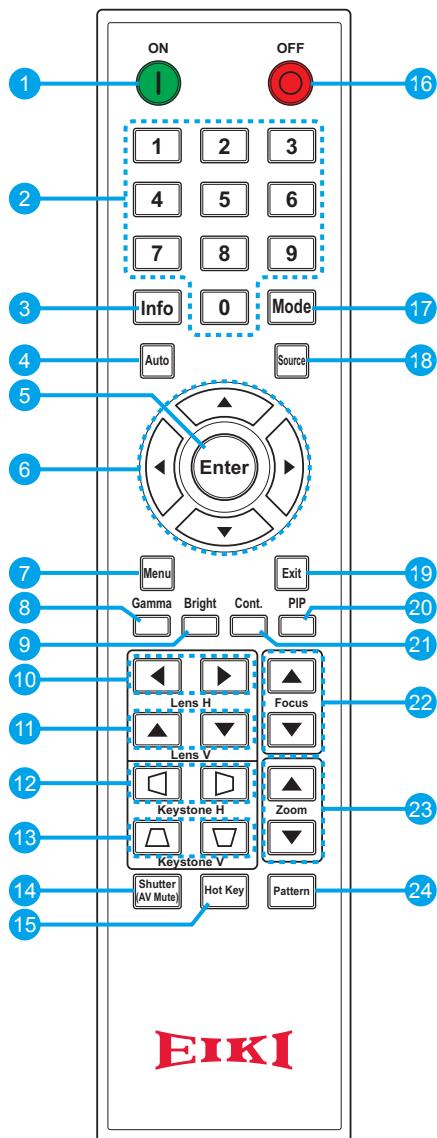
底面図

番	解説	口	回
1	調整可能足	プロジェクタを水平にするために足を上げ下げしてください。	12
2	天井取り付けサポート穴	天井にプロジェクタを取り付ける方法については、販売店にお問い合わせください。	-

メモ:

- 設置する際は、UL 規格の天井取り付けマウントのみを使用していることを確認してください。
- 天井取り付けの場合は、承認されたハードウェアと最大ネジ深さ 20 mm (0.78 インチ) の M8 ネジを使用してください。
- 天井取り付けの構造は、適切な形状と強度のあるものでなければなりません。天井取り付けマウントの耐荷重は、設置する装置の重量を超えていなければなりません。また、追加の予防措置として、60 秒間にわたって、装置の 3 倍の重量 (71.4 kg 以上) に耐えられなければなりません。

リモコンの各部



重要:

- 明るい蛍光灯が点灯した状態で、プロジェクタを使用しないでください。特定の高周波蛍光灯は、リモコン操作を中断させる恐れがあります。
- リモコンとプロジェクタの間の経路を妨害する物がないことを確認してください。リモコンとプロジェクタの間の経路に障害物がある場合は、プロジェクタスクリーンなどの特定の反射面を使って、信号を反射させることができます。
- プロジェクタのボタンとキーは、リモコンの対応するボタンと同じ機能を持っています。本取扱説明書は、リモコンに基づいて機能を説明します。

メモ:

レーザー製品に対する FDA 性能基準に準拠しています (2007 年 6 月 24 日付けレーザーに関する通知第 50 号の偏差を除きます)。

番	名	口	回
1	電源オン	プロジェクタをオンに切り替えます。	11
2	数字キー	数字 (PIN コードなど) またはソースホットキーを入力します。 ソースホットキー: 1: VGA 2: R/PR, G/Y, B/PB, H, V 3: HDMI 4: DVI-D 5: 3D-SDI 6: HDBaseT 7: ビデオ 8: LAN	-
3	情報	ソース画像の情報を表示します。	-
4	自動	自動的に画像を最適化します。	-
5	エンター	• ハイライト表示されたメニュー項目を選択します。 • 値を変更または受け入れます。	20
6	矢印キー	• 設定を上または下に調整します。 • メニュー内を移動します。	20
7	メニュー	メニューを表示します。	20
8	ガンマ	中間範囲レベルを調整します。	-
9	明るさ	画像の光量を調整します。	-
10	レンズ H	画像の水平位置を調整します。	-
11	レンズ V	画像の垂直位置を調整します。	-
12	キーストーン H	水平キーストーンを調整します。	13
13	キーストーン V	垂直キーストーンを調整します。	13
14	シャッター (AV 消音)	ビデオ画像を表示または非表示にします。	-
15	ホットキー	プリセットキーを素早く選択します。	-
16	オフ	プロジェクタをオフに切り替えます。	11
17	モード	プリセット表示モードを選択します。	-
18	ソース	メイン画像またはPIP/PBP 画像に対する入力を選択します。	-
19	終了	前レベルに戻る、または、最上位レベルの場合は、メニューを終了します。	20
20	PIP	PIP/PBP のオン/オフを切り替えます。	-
21	コントラスト	明るさと暗さの差を調整します。	-
22	フォーカス	必要に応じて、画像の鮮明度を向上させるためにフォーカスを調整します。	13
23	ズーム	所望の画像サイズを達成するためにズームを調整します。	13
24	パターン	テストパターンを表示します。	-

**注意:**

本書に記述されている以外の制御、調整、または手順を行うと有害なレーザー光を浴びる可能性があります。

リモコン動作範囲

リモコンはプロジェクタを制御するために赤外線送信を使用しています。プロジェクタに直接リモコンを向ける必要はありません。リモコンをプロジェクタの側面または背面に垂直に維持していない場合、リモコンは、半径約 7 m (23 フィート) で、プロジェクタレベルの上下 15 度の範囲で正常に動作します。プロジェクタがリモコンに応答しない場合は、少し近くに移動してください。

プロジェクタおよびリモコンのボタン

プロジェクタは、リモコンまたはプロジェクタ上部にあるボタンを使用して操作することができます。すべての操作は、リモコンを用いて行うことができます。しかし、プロジェクタのボタンは使用が制限されています。

リモコンコード

本プロジェクタには、10個のリモコンコード（コード 0 ~ コード 9）が割り当てられています。リモコンコードを切り替えることで、複数のプロジェクトや映像機器が隣りあつた状態で同時に動作している場合に、他のリモコンからの干渉を防ぐことができます。リモコンのコードを変更する前に、プロジェクタのリモコンコードを変更してください。40 ページの通信メニューにある「プロジェクタアドレス」をご覧ください。

リモコンのコードの変更方法:

リモコンのモードボタンと数字ボタン (0 ~ 9) を 3 秒以上長押しして、コード間を切り替えます。

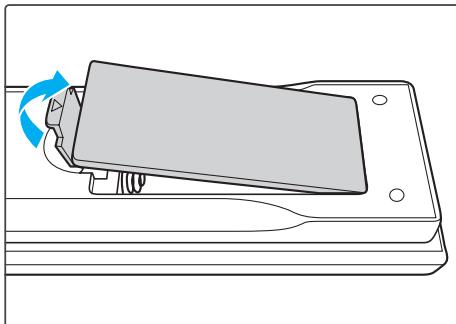
デフォルト設定: 0

プロジェクタ用プロジェクタアドレスの変更方法:

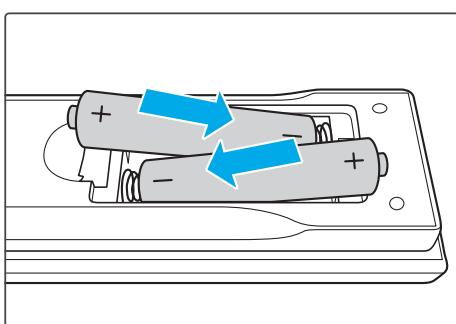
この設定メニューでプロジェクタアドレスを選択します。（設定 -> 通信 -> プロジェクタアドレス）

リモコンの電池の挿入

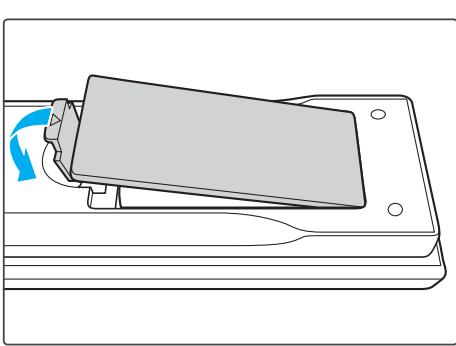
1. 図に示すように、電池カバーを取り外します。



2. 図に示すように、電池室の内部に正しい極性 (+/-) で電池を挿入します。



3. カバーを取り付けます。



注意:

- 単四電池のみを使用します (アルカリ電池を推奨します)。
- 条例の規制に従って、使用済み電池を廃棄してください。
- 長期間プロジェクタを使用しないときは電池を取り外してください。



投影レンズの取り付け

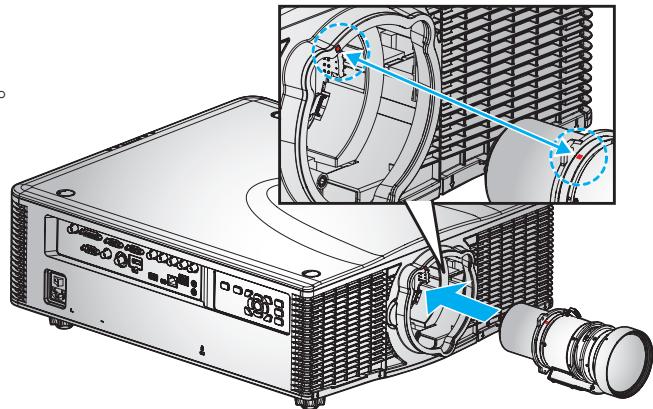
プロジェクタをセットアップする前に、プロジェクタの投影レンズを取り付けてください。

重要:

- 取り付け前に、プロジェクタを使用する場所を確認し、適切なレンズを準備してください。
- 詳細については、プロジェクタを購入した販売代理店に問い合わせてください。

1. プロジェクタをオフに切り替えます。プロジェクタがスタンバイモードで冷却できるようにします。

2. レンズマウントの赤色ドットラベルをレンズの赤色ドットラベルに位置合わせします。そして、レンズマウントにレンズアセンブリを取り付けます。



3. レンズを時計回りに回転させて、所定の位置にレンズを固定します。



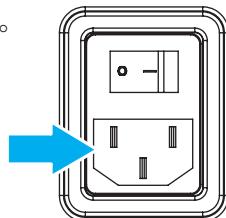
プロジェクタの起動と終了

プロジェクタをオンに切り替える

1. プロジェクタに電源コードを接続します。そして、コンセントにもう一方の端を接続します。内蔵キーパッドの電源ボタンが点灯します。

重要:

電源スイッチがオン位置にあることを確認します。



2. 接続された装置をオンに切り替えます。

3. リモコンの「①」または内蔵キーパッドの「▶」を押して、プロジェクタをオンに切り替えます。ステータス LED が緑色に長く点滅します。
プロジェクタのスプラッシュ画面が表示され、接続された装置が検出されます。



4. 2 台以上の入力装置が接続されている場合、リモコンのソースキーを押して、入力ソース (VGA、BNC、HDMI、HDBaseT、またはコンポーネント) を選択します。

5. プロジェクタが選択したソースを検出して、画像を表示します。

プロジェクタをオフに切り替える

1. 内蔵キーパッドの「▶」またはリモコンの「②」を押して、プロジェクタをオフに切り替えます。警告メッセージが、表示される画像に表示されます。
2. 再度、内蔵キーパッドの「▶」またはリモコンの「③」を押して、選択を確定します。再度、「▶」または「③」を押さないと、3 秒後に警告メッセージが消えます。

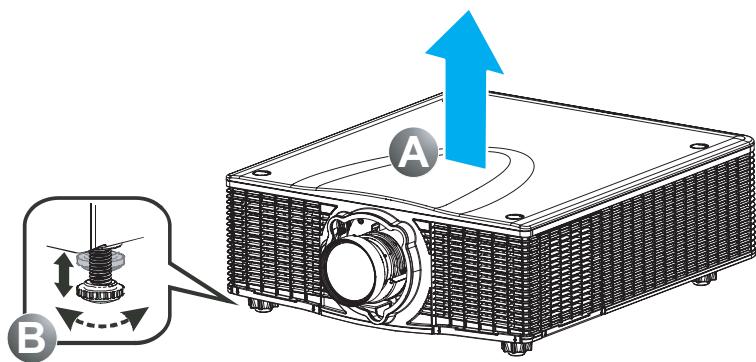
注意:

- すべてのファンが停止する (プロジェクタが冷却されたことを示します) まで、電源コードを取り外さないでください。

プロジェクタの水平度の調整

プロジェクタをセットアップする時は、次の点に注意してください：

- ・ プロジェクタのテーブルまたはスタンドは、水平かつ頑丈でなければなりません。
- ・ スクリーンに垂直になるようにプロジェクタを配置します。
- ・ ケーブルが安全な場所にあることを確認します。それらにつまずく可能性があります。

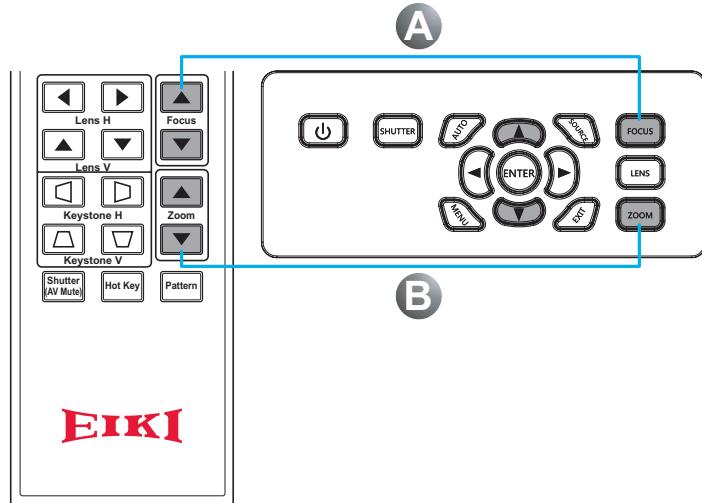


1. プロジェクタのレベルを上げるには、プロジェクタ **A** を持ち上げます。
2. プロジェクタの下側で、変更する調整可能足を探します。
3. プロジェクタを上げるには調整可能足を時計回りに回転させ、下げるには反時計回りに回転させます。必要に応じて、残りの足で繰り返します **B**。

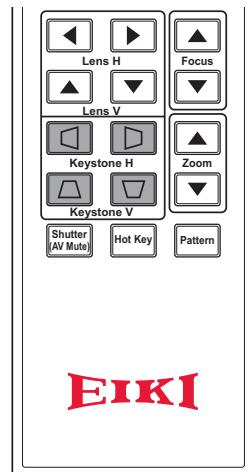
ズーム、フォーカスおよびキーストーンの調整

1. ズームボタンを使って、投影される画像とスクリーンサイズを変更します **B**。

2. フォーカスボタンを使って、投影される画像を鮮明にします **A**。



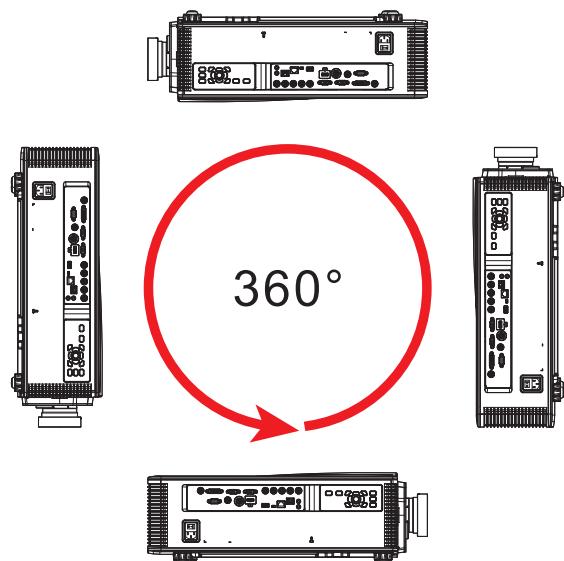
3. キーストーン Hボタン(リモコン上)を使って、水平方向のキーストーンを調整し、画像をより正方形に近づけます。キーストーン Vボタン(リモコン上)を使って、垂直方向のキーストーンを調整し、画像をより正方形に近づけます。



プロジェクターの位置を調整

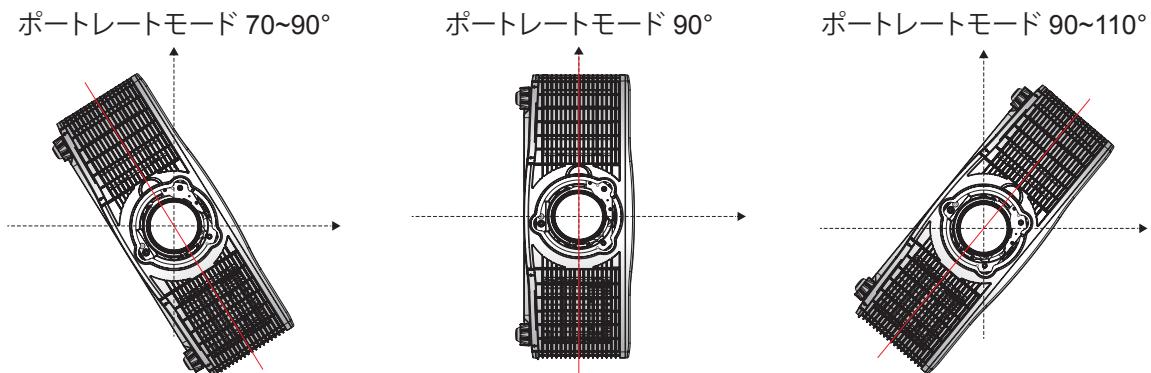
スクリーンの位置とサイズ、電源コンセントの場所とプロジェクターの間の距離を考慮して、プロジェクターの位置を選択してください。

- ・スクリーンに対して直角に平らな面にプロジェクターを配置します。
- ・画面から所望の距離にプロジェクターを配置します。ビデオフォーマットや投影画像のサイズにより、ズームの設定をします。
- ・固定短焦点レンズの場合初期状態の角度で使用してください。レンズシフト機能にて、画像の上下させることができます。
- ・焦点距離が異なる6種類のレンズを選択することができます。
- ・ポートレート設置することができます。
- ・360°自由に設置できます。



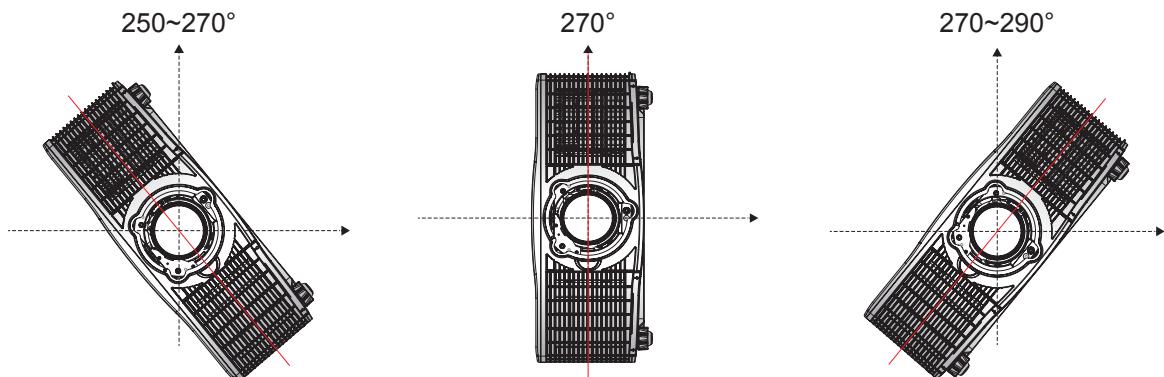
ポートレートモード

- 以下に示すように 70° ~ 110° であるとき、プロジェクターはポートレートモードです。



非ポートレートモード

- 以下に示すように 250° ~ 290° であるとき、プロジェクターは非ポートレートモードです。
- プロジェクターのステータスLEDが緑と赤(オレンジ色)に点灯します。



注意:

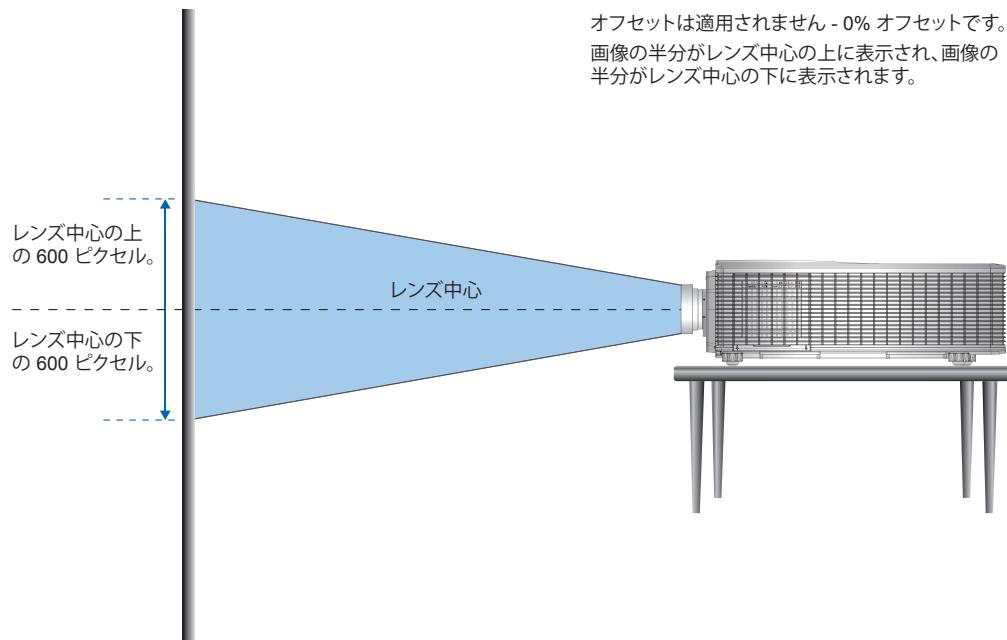
- プロジェクターは非ポートレートモードでは使用しないでください。

レンズシフト調整の使用

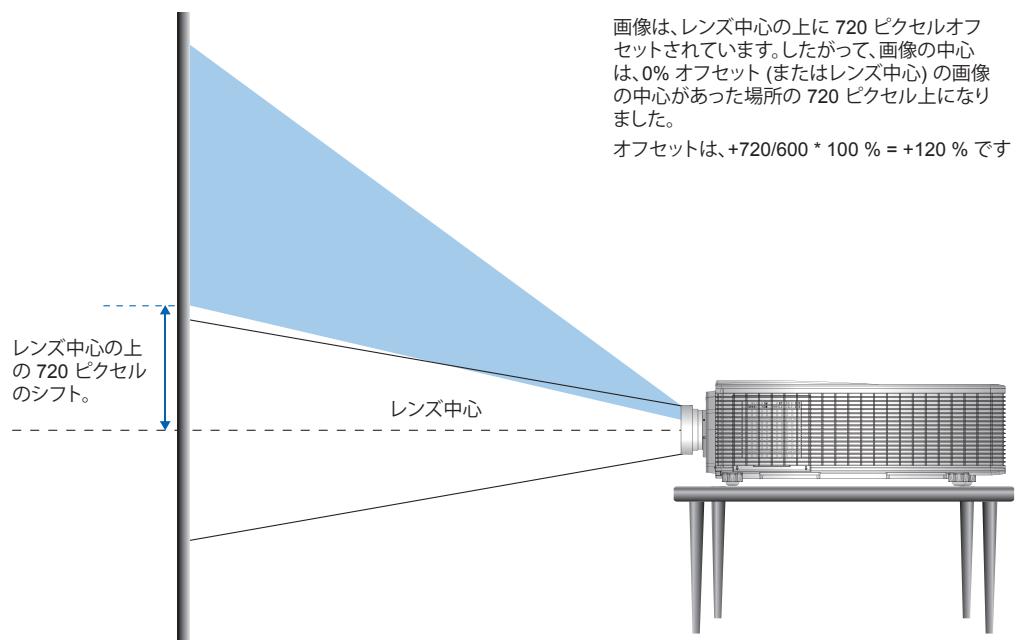
モーター駆動シフト機能を使って、投影レンズを上、下、右、左に移動することができます。この機能により、スクリーン上の画像の位置合わせが容易になります。レンズシフトは、一般的に画像の高さまたは幅の割合として表されます。下図を参照してください。

垂直/水平方向のレンズシフト

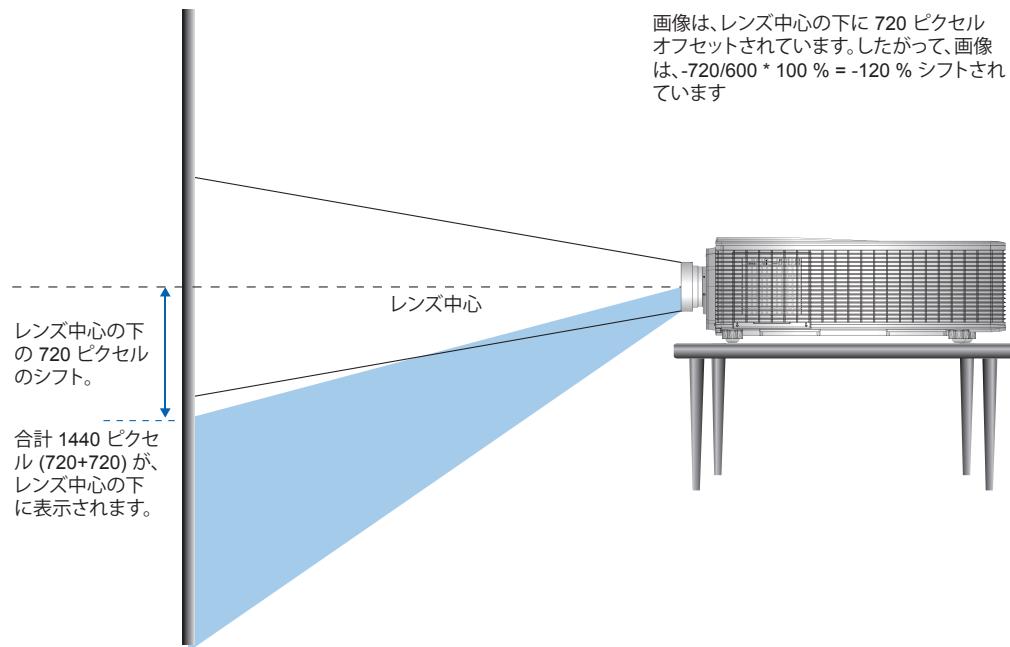
垂直方向の画像オフセット: 0% オフセット (WUXGA)



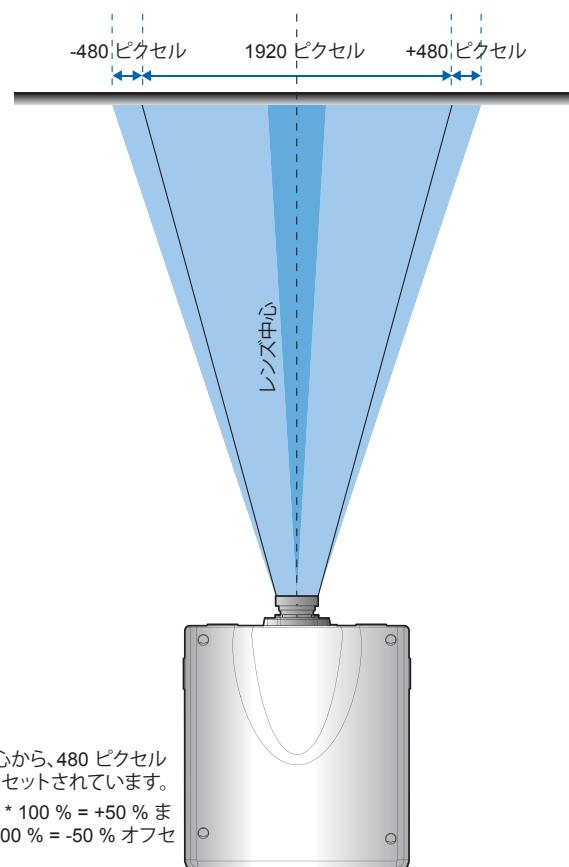
垂直方向の画像オフセット: 120% オフセット (WUXGA)



垂直方向の画像オフセット: -120% オフセット (WUXGA)



水平方向の画像オフセット: -50% オフセット (WUXGA)



オプションレンズと投影サイズ

投影レンズ

全投影レンズは、下表の通りです。

品	規					
レンズモデル名	AH-B22010	AH-B22020	AH-B22030	AH-B21010	AH-B24010	AH-B23010
F 値	2~2.3	2~2.3	2.2~2.5	2~2.24	2.2~2.75	2.2~2.6
スローレシオ	0.84 ~ 1.02	1.02 ~ 1.36	1.2 ~ 1.5	1.5 ~ 2.0	2.0 ~ 4.0	4.0 ~ 7.2
ズーム比	1.2X	1.33X	1.25X	1.33X	2X	1.8X
焦点距離 (mm)	21.5(W) / 28.7(T)	21.5(W) / 28.7(T)	25.5(W) / 31.8(T)	31.8(W) / 42.1(T)	42.4(W) / 84.5(T)	84.1(W) / 149.8(T)
レンズシフト	制限範囲	制限範囲	全範囲	全範囲	全範囲	全範囲
明るさ (%)	85%	90%	95%	100%	90%	90%
メモ	上記スローレシオは、スクリーンサイズ 100 インチに対するものであり、許容誤差は± 3% です。 レンズ明るさ比の許容誤差は± 5% です。 ≤1.0 m までの無限メカニカル移動。 50 インチから 500 インチにメカニカル移動範囲。(BFL が、ME 許容範囲± 0.15 mm をカバーする場合があります) 80 インチ～ 250 インチの完全な光学性能範囲。					

投影サイズ対投影距離

品	規														
	規	規	規	規	規	規	規	規	規	規	規	規	規	規	規
口	口	口	口	口	口	口	口	口	口	口	口	口	口	口	口
50	1.08	0.67	0.9	1.1	1.1	1.5	1.3	1.6	1.6	2.2	2.2	4.3	4.3	7.8	
100	2.15	1.35	1.8	2.2	2.2	2.9	2.6	3.2	3.2	4.3	4.3	8.6	8.6	15.5	
120	2.59	1.62	2.2	2.6	2.6	3.5	3.1	3.9	3.9	5.2	5.2	10.3	10.3	18.6	
150	3.23	2.02	2.7	3.3	3.3	4.4	3.9	4.8	4.8	6.5	6.5	12.9	12.9	23.3	
180	3.88	2.42	3.3	4.0	4.0	5.3	4.7	5.8	5.8	7.8	7.8	15.5	15.5	27.9	
200	4.31	2.69	3.6	4.4	4.4	5.9	5.2	6.5	6.5	8.6	8.6	17.2	17.2	31.0	
250	5.39	3.37	4.5	5.5	5.5	7.3	6.5	8.1	8.1	10.8	10.8	21.5	21.5	38.8	
300	6.46	4.04	5.4	6.6	6.6	8.8	7.8	9.7	9.7	12.9	12.9	25.9	25.9	46.5	
350	7.54	4.71	6.3	7.7	7.7	10.3	9.1	11.3	11.3	15.1	15.1	30.2	30.2	54.3	
400	8.62	5.39	7.2	8.8	8.8	11.7	10.3	12.9	12.9	17.2	17.2	34.5	34.5	62.1	
500	10.77	6.73	9.1	11.0	11.0	14.7	12.9	16.2	16.2	21.5	21.5	43.1	43.1	77.6	

他のオプション部品

品番	名前
AH-B34010	オプションのカラーホイール
AH-B34020	Wi-Fi ドングル
AH-B34030	有線リモコンケーブル
AH-B32010	フィルタ (1 個)
AH-B32020	フィルタ (3 個)

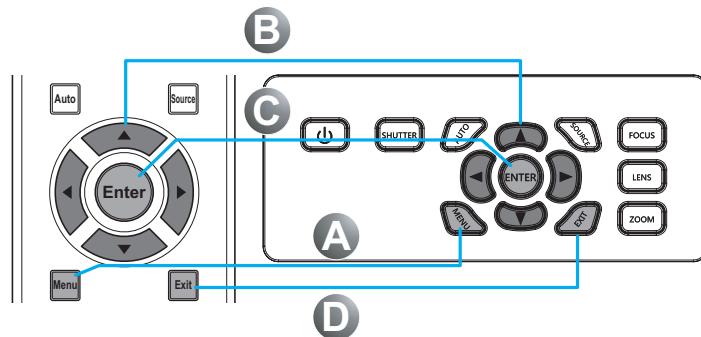


OSD メニュー制御

プロジェクタには、画像調整を行い、各種設定を変更することができる OSD があります。

OSD の操作

OSD を操作・変更するために、リモコンのカーソルボタンまたはプロジェクタのキーパッドを使用することができます。



1. OSD に入るには、メニュー ボタンを押します **A**。
2. 矢印キー (**▲▼◀▶**) を使って、メニュー内を移動したり、設定の上下を調整したりします **B**。
3. エンターボタンを押して、サブメニューに入ったり、選択/設定を確定したりします **C**。
4. 終了ボタンを押して、前メニューに戻ったり、最上位レベルの場合は、メニューを終了したります **D**。

映像		映像
映像モード		プレゼンテーション
明るさ	50	
コントラスト	50	
シャープネス	2	
色の濃さ	50	
色合い	50	
位相	50	
周波数	50	
水平位置	50	
垂直位置	50	

注意:

ビデオソースにより、OSD メニューの全項目が利用できる訳ではありません。利用できない項目は、アクセスできず、グレイアウトされます。

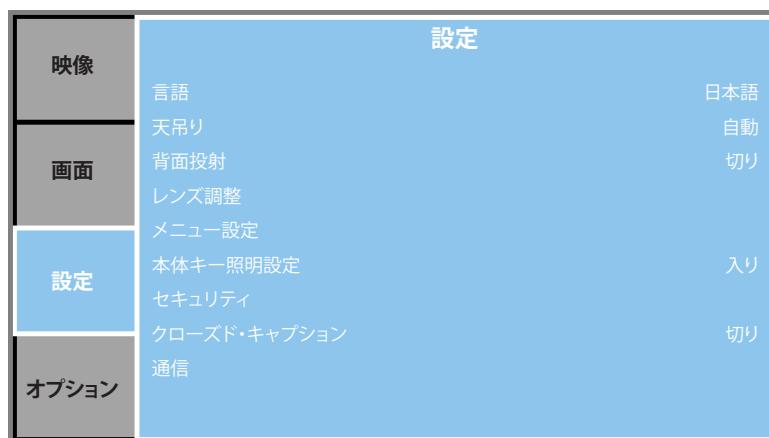
OSD 言語の設定

続行する前に、あなたの好みに OSD 言語を設定してください。

1. メニューボタンを押します。



2. 矢印キー (▲▼) を使って、**設定**を選択し、エンターボタンを押して、**設定**メニューに入ります。



3. 矢印キー (▲▼) を使って、**言語**を選択し、エンター ボタンを押して、そのサブメニューに入ります。

4. 矢印キー (▲▼◀▶) を使って、所望の言語を選択し、エンター ボタンを押して、その確認を入力します。

5. 終了ボタンを数回押して、メニューを終了します。



OSD メニューの概要

次の表を使って、設定の検索または設定範囲の決定を素早く行うことができます。

目次	機能	操作	
	映像モード	ソース設定に従う	
	プレゼンテーション		
	ビデオ		
	高輝度		
	DICOM SIM		
	2D 高速		
	3D		
	ユーザー		
	調整をユーザーに保存		
	明るさ	0 ~ 100 50	
	コントラスト	0 ~ 100 50	
	シャープネス	0 ~ 4 2	
	色の濃さ	0 ~ 100 50	
	色合い	0 ~ 100 50	
	位相	0 ~ 100 50	
	周波数	0 ~ 100 50	
	水平位置	0 ~ 100 50	
	垂直位置	0 ~ 100 50	
	自動画像		
映像	3D 対応	自動 フレームパッキング 横並び 最上部と最下部 フレーム順次 切り	
	3D 反転	切り 入り	
	DLP Link	切り 入り	
	色調整	有効にする 自動テストパターン 赤色部分の赤成分 赤色部分の緑成分 赤色部分の青成分 緑色部分の緑成分 緑色部分の赤成分 緑色部分の青成分 青色部分の青成分 青色部分の赤成分 青色部分の緑成分 白色部分の赤成分 白色部分の緑成分	切り 入り 1000 0 0 1000 0 0 1000 0 0 1000 0 1000 1000

■	■				□
映像	色調整	白色部分の青成分	0 - 1000		1000
		色調整を初期化	あり/なし		
	詳細	BrilliantColor™	ノーマルLook		明るい Look
			明るい Look		
		ホワイトピーク	0 - 100		ソース設定に従う
		ガンマ	ビデオ		ソース設定に従う
			フィルム		
			高輝度		
			テレビ		
			DICOM		
		色温度	最低		ソース設定に従う
			低		
			高		
			高輝度		
		色空間	RGB		自動
			YPBPR (HDTV)		
			YCbCr (SDTV)		
			RGB (Limited Range)		
			自動		
	詳細	色バランス	赤ゲイン	0 ~ 100	50
			緑ゲイン	0 ~ 100	50
			青ゲイン	0 ~ 100	50
			赤オフセット	0 ~ 100	50
			緑オフセット	0 ~ 100	50
			青オフセット	0 ~ 100	50
			色バランスを初期化		
		カラーエンハンサ	0 ~ 2		0
		色相環速度	2X		2X
			3X		
	詳細	DynamicBlack™	切り		切り
			入り		
		ノイズリダクション	0 ~ 100		0
		フレッシュトーン補正	0 ~ 100		0
		ビデオ黒レベル	切り		切り
			入り		
		フィルムモード	切り		切り
			入り		
画面	アスペクト比	自動			自動
		4:3			
		16:10			
		ネイティブ			
		3D モード			

■	■				□
画面	オーバースキヤン	切り			ソース設定に従う
		ズーム			
		トリミング			
	水平デジタルズーム	50% ~ 400%			100
	垂直デジタルズーム	50% ~ 400%			100
	水平デジタルシフト	0 ~ 100			50
	垂直デジタルシフト	0 ~ 100			50
	歪み補正	PC モード	切り		切り
			入り		
		水平台形歪み	0 ~ 40		20
		垂直台形歪み	0 ~ 40		20
		水平ピンクッション	0 ~ 100		50
		垂直ピンクッション	0 ~ 100		50
PIP/PBP	PIP/PBP	切り			切り
			入り		
	メイン入力	VGA			VGA
		BNC			
		HDMI			
		DVI-D			
		3G-SDI			
		HDBaseT			
		CVBS			
		ネットワーク			
	サブ入力	VGA			
		BNC			
		HDMI			
		DVI-D			
		3G-SDI			
		HDBaseT			
		CVBS			
	入れ替え	ネットワーク			
	大きさ	小			大
		中			
		大			
	レイアウト	PIP メインが左			PIP メインが左
		PIP メインが上			
		PIP メインが右			
		PIP メインが下			
		PIP 右下			
		PIP 左下			
		PIP 左上			
		PIP 右上			

■	■	□		
設定	言語	English		
		Français		
		Español		
		Deutsch		
		Italiano		
		Русский		
		简体中文		
		繁體中文		
		日本語		
		한국어		
		Português		
		Indonesian		
		Nederlands		
		العربية		
				日本語
天吊り	切り			自動
	入り			
	自動			
背面投射	切り			切り
	入り			
レンズ調整	フォーカス			
	ズーム			
	レンズシフト			
	レンズキャリブレーション	あり/なし(ダイアログボックス)		
	レンズのロック	なし		なし
		あり		
メニュー設定	透明度	0 ~ 9		0
	メッセージ表示	切り		入り
		入り		
本体キー・照明設定	切り			入り
	入り			
セキュリティ	パスワード保護	切り		切り PIN 既定値: 12345
		入り		
	パスワード変更			
クローズド・キャプション	切り			切り
	CC1			
	CC2			
通信	LAN	DHCP		切り
				入り
		IP アドレス	192.168.000.100	
		サブネットマスク	255.255.255.000	
		デフォルトゲートウェイ	192.168.000.100	
		MAC アドレス	XX:XX:XX:XX:XX:XX	
		適用		切り
				入り

DLP プロジェクター 取扱説明書

■	■			□
設定	通信	WLAN	有効にする	切り 入り
			開始 IP	192.168.001.100
			最終IP	192.168.001.120
			サブネットマスク	255.255.255.000
			デフォルトゲートウェイ	192.168.001.100
			MAC アドレス	XX:XX:XX:XX:XX:XX
			SSID	SSID@XXXXXX
		ネットワーク	プロジェクト名	SSID@XXXXXX
			ネットワーク機能の再起動	切り 入り
			ネットワークの初期化	切り 入り
オプション	オプション	シリアル通信速度	9600	19200
			14400	
			19200	
			38400	
			57600	
			115200	
		シリアルポートのエコー	切り	切り
			入り	
		シリアル通信経路	RS232	RS232
			HDBaseT	
		プロジェクトアドレス	0 - 9	0
		自動入力検索	切り	入り
			入り	
		高地モード	切り	切り
			入り	
		テストパターン	切り	切り
			グリッド	
			単色(赤)	
			単色(緑)	
			単色(青)	
			単色(黄)	
			単色(マゼンタ)	
			単色(シアン)	
			単色(白)	
			単色(黒)	
		無信号背景	ロゴ	ロゴ
			単色(青)	
			単色(黒)	
			単色(白)	
		ホットキー設定	映像ミュート	映像ミュート
			アスペクト比	
			フリーズ	
			オーバースキャン	
			クローズドキャプション	

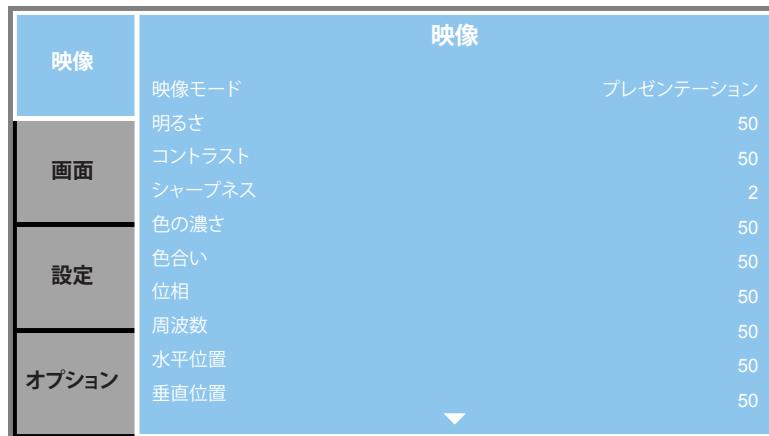
目	題			口
オプション	電源設定	スタンバイ電源モード	省電力(通信停止) 通常	通常
		自動電源オン	切り 入り	
		自動電源オフ	なし 5分	切り
			10分 15分 20分 25分 30分	
		スリープタイマー	なし 2時間 4時間 6時間	20分 なし
			定電力モード 定輝度モード Ecoモード	
			定電力設定 定輝度設定	10 7
			ランプ1 ランプ2 両方	
	レーザー設定	現在の光源	故障時のみ パワーアップで X時間後	故障時のみ
			自動切替時間(時間)	100
			ランプ1時間 ランプ2時間 使用時間	
		光源情報	光源時間をリセットする (ダイアログボックス)	
		明るさ校正完了 校正済み		
			(表示あり/なし)	
	情報	モデル名 シリアル番号 パネル解像度 FWバージョン メイン入力 - 解像度 - 信号形式 - クロック周波数 - 水平周波数 - 垂直周波数		

DLP プロジェクター 取扱説明書

■	■	□
オプション	情報	サブ入力
		- 解像度
		- 信号形式
		- クロック周波数
		- 水平周波数
		- 垂直周波数
		レーザー駆動モード
		現在の光源
		ランプ 1 時間
		ランプ 2 時間
		スタンバイ電源モード
		IP アドレス
		DHCP
		内部温度
	全てを初期化	あり/なし (ダイアログボックス)
サービス		

映像メニュー

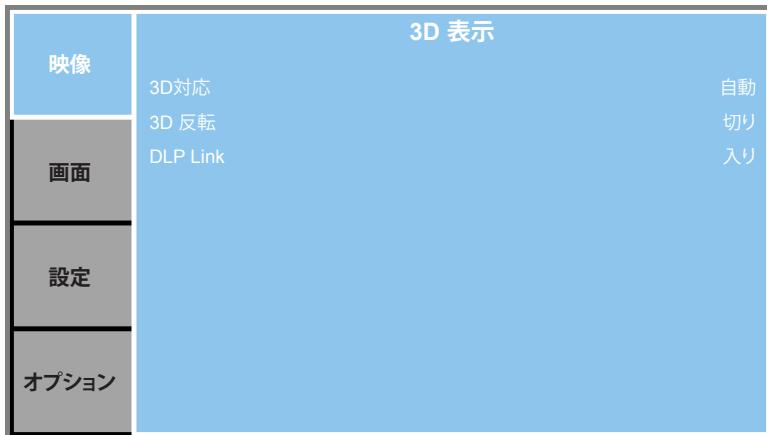
メニューボタンを押して、OSD メニューを開きます。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、**映像** を選択し、エンター ボタンを押して、**映像** メニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、メニュー オプションを選択し、エンター ボタンを押して、そのサブメニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown\blackleftarrow\blackrightarrow$) を押して、所望の設定を選択または調整し、エンター ボタンを押して、確定します。



■	□
映像モード	プレゼンテーション、ビデオ、高輝度、DICOM SIM、2D 高速、3D、およびユーザー定義可能なプリセットなどの特定条件下での画像表示に対してプロジェクタを最適化します。
明るさ	画像の強度を調整します。
コントラスト	画像の最も明るい部分と最も暗い部分の間の差の度合いを調整し、画像の黒色と白色の量を調整します。
シャープネス	画像のエッジの鮮明度を選択します。
色の濃さ	ビデオ画像を白黒から完全な飽和した色に調整します。色設定は、ビデオソースにのみ適用されます。
色合い	ビデオ画像の赤色と緑色のバランスを調整します。色合い設定は、ビデオソースにのみ適用されます。
位相	アナログ信号のみ。ピクセルトラッキングが最適化された後、画像にきらめきまたはノイズが表示される場合は、ピクセル位相を調整してください。ピクセル位相により、入力信号に対するピクセルサンプリングクロック位相を調整することができます。
周波数	アナログ信号のみ。画像全体が定常的にちらつく場合、または、いくつかのソフト縦縞または帯がある場合は、周波数不良です。適切な周波数により、スクリーン全体の画質が一貫し、アスペクト比が維持され、ピクセル位相が最適化されることが保証されます。
水平位置	利用可能なピクセル領域内の画像を右または左に移動します。
垂直位置	利用可能なピクセル領域内の画像を上または下に移動します。
自動画像	プロジェクタに入力信号の再取得と固定を強制します。信号品質が限界である場合に便利です。
3D 表示	3D 表示設定を行います。“3D 表示メニュー” on page 30 ページを参照してください。
色調整	色合わせ設定を行います。“色調整メニュー” on page 31 ページを参照してください。
詳細	詳細画像設定を行います。“詳細メニュー” on page 33 ページを参照してください。

3D 表示メニュー

メニューボタンを押して、OSD メニューを開きます。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、**映像**を選択し、**エンター** ボタンを押して、**映像**メニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、**3D 表示**を選択し、**エンター** ボタンを押して、**3D 表示**メニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、**メニュー**オプションを選択し、**エンター** ボタンを押し、そのサブメニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown\blackleftarrow\blackrightarrow$) を押して、所望の設定を選択または調整し、**エンター** ボタンを押して、確定します。



事	□
3D対応	3D 形式を設定します。必須 3D 形式およびフレームシーケンシャル 3D@120Hz をサポートします。
3D 反転	単一プロジェクタを使用するアプリケーション用に 3D 同期信号を反転します。
DLP Link	3D 同期ソースを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ オン: 3D 同期タイプは、DLP リンクです。 ・ オフ: 3D 同期ソースは、3D 同期出力 ポートです。

色調整メニュー

メニューボタンを押して、OSD メニューを開きます。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、**映像**を選択し、**エンター** ボタンを押して、**映像**メニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、**色調整**を選択し、**エンター** ボタンを押して、**色調整**メニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、メニューオプションを選択し、**エンター**ボタンを押して、そのサブメニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown\blackleftarrow\blackrightarrow$) を押して、所望の設定を選択または調整し、**エンター**ボタンを押して、確定します。

色調整	
有効にする	入り
自動テストパターン	入り
赤色部分の赤成分	1000
赤色部分の緑成分	0
赤色部分の青成分	0
緑色部分の緑成分	1000
緑色部分の赤成分	0
緑色部分の青成分	0
青色部分の青成分	1000
青色部分の赤成分	0

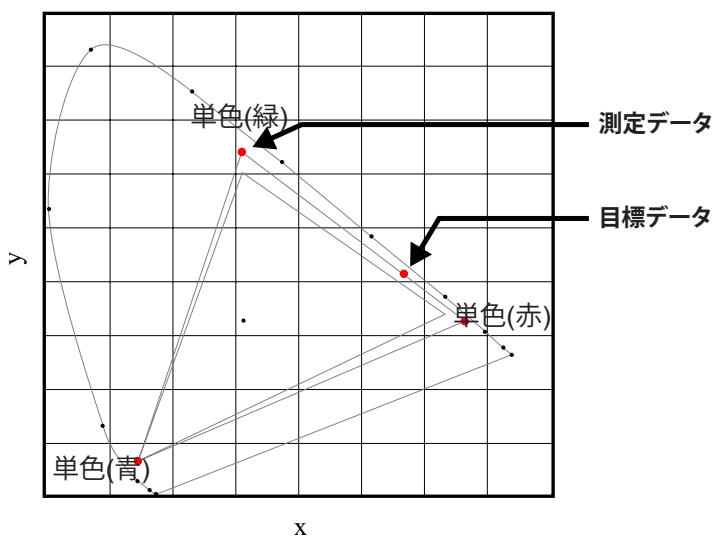
単一プロジェクタまたはアプリケーション用のユニークな色域(範囲)を必要とする、または、複数の隣接ディスプレイ全体に正確に色を合わせることを必要とする場合があります。メーター調整または手動調整により、色合わせを使って、各原色コンポーネント(赤色、緑色、青色および白色)の正確な色相を定義します。

各色の x/y 座標が、標準 CIE 色度グラフ上のその位置を定義します。これらの数字の片方または両方を変更することで、色相を変更し、可能な色範囲を変更します。例えば、赤色の x/y 座標を変更することで、色をオレンジ色に近づけたり、バイオレット色に近づけたりすることができます。これは、赤色コンポーネントを持つ色のすべての表示に影響を与えます。希望する通りに、スライドバーを調整したり、新しい特定座標を入力したりして、ご利用の環境および用途に必要な色域を定義または変更します。

選択した方法(メーター調整または手動調整)を有効にします。これにより、他の方法は自動的に無効になります。両方の方法について、自動テストパターンが有効になっている場合、固体の着色されたテストパターンが、配置したメニュー項目に応じて表示されます。

・ メーター調整

1. 色メーターを使って、プロジェクタ画像に対する赤色、緑色、青色および白色の現在の x および y 座標を測定されたデータメニューに入力します。これは、プロジェクタに対する基準点です。メニューの既定値は、全プロジェクタの平均に基づいています。
2. 合わせるべき全プロジェクタの値を測定した後、目標値を計算します。
3. 各色に対する x、y およびゲインの目標値を目標データメニューに入力します。



• 手動調整

1. 色スライドバーを調整し、目またはメーターで画像の色を判定します。ユーザー一定義色「調整」を適用することができます。
2. 特定の色座標に心当たりがなく、目またはメーターで色性能を判断する場合は、このサブメニューを使用してください。メーター調整の場合、各色制御は、その色に対する新しい x/y 座標を実際に定義し、その色相を変更します。主な色（赤色の赤色部分、緑色の緑色部分および青色の青色部分）が、色コンポーネントの強度を調整し、一方、色（例えば、赤色の緑色部分および赤色の青色部分など）の変更は、x および y の値を変更し、その色の色相を変更します。また、同時に、主な色が、白色点の色を制御するために使用されます。

詳細メニュー

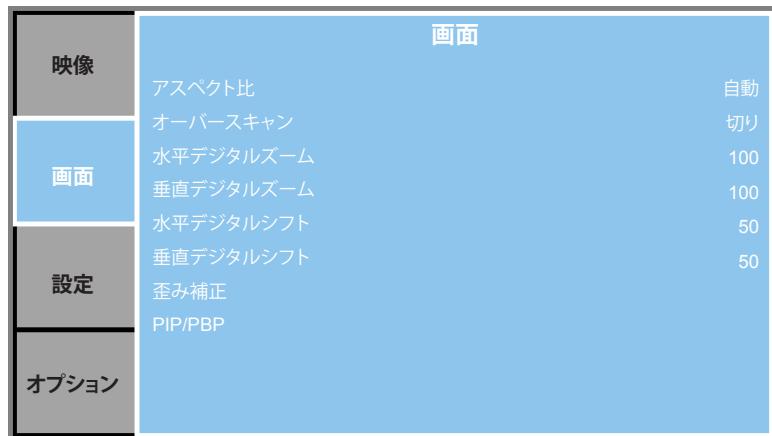
メニューボタンを押して、OSD メニューを開きます。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、**映像**を選択し、**エンター** ボタンを押して、**映像**メニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、**詳細**を選択し、**エンター** ボタンを押して、**詳細**メニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、**メニュー**オプションを選択し、**エンター**ボタンを押して、そのサブメニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown\blackleftarrow\blackrightarrow$) を押して、所望の設定を選択または調整し、**エンター**ボタンを押して、確定します。



目	説明
BrilliantColor™	明るく、現実生活の画像に対して、強化された色彩を実現する画面上の色スペクトルを生成します。
白色ピーク	(ビデオソースのみ) 白色の明るさを 100 % 近くに強めます。
ガンマ	適切なガンマをビデオ、フィルム、高輝度、CRT、および DICOM から選択します。
色温度	色の強度を調整します。記載されている相対的な暖かさの値を選択します。
色空間	特別に入力信号用に調整された色空間を選択します。アナログ信号と特定のデジタルソースにのみ使用します。
色バランス	画像の赤色、緑色、または青色チャンネルのゲインを調整します。これは、黒色および白色に影響を与えます。 画像の赤色、緑色、または青色チャンネルのオフセットを調整します。これは、黒色および白色に影響を与えます。 色調整に対する RGB ゲイン/オフセットを工場出荷時デフォルト設定にリセットします。
カラーエンハンサ	色強化制御は、色彩の高い画像の画質を改善することができます。
色相環速度	より高速になると、一部の人により見られる偽色の発生を低減します。
DynamicBlack™	動的黒色機能を有効または無効にします。この機能を有効にすることで、動的にコントラスト比が上昇します。
ノイズリダクション	モーションアダプティブ ノイズリダクション (ノイズリダクション) は、目に見えるノイズインターレース信号の量を減少させます。
フレッシュトーン補正	画像に適用される肌色補正の量を制御します。
ビデオ黒レベル	現在の入力画像を分析し、アナログ-デジタル変換器の黒色レベル値に付加されるオフセット値を算出します。これは、各アナログソースに対する最適な黒色レベルを保証します。
フィルムモード	フィルムモード検出を制御し、入力ビデオの元のソースが映画またはビデオであったかどうかを決定します。

出力メニュー

メニューボタンを押して、OSD メニューを開きます。矢印キー (▲▼) を押して、**画面**を選択し、**エンター** ボタンを押して、**画面**メニューに入ります。矢印キー (▲▼) を押して、メニューオプションを選択し、**エンター**ボタンを押して、そのサブメニューに入ります。矢印キー (▲▼◀▶) を押して、所望の設定を選択または調整し、**エンター**ボタンを押して、確定します。



目	説明
アスペクト比	画像を検出されたサイズと共に表示したり、高さ、幅のいずれか、または両方を最大かすることで画像をサイズ変更したり、または、元のアスペクト比を維持しながら、可能な最大サイズにサイズ変更したりします。
オーバースキャン	画像の周りのノイズを除去します。オーバースキャンズームは、元のサイズから3 % の画像を拡大します。オーバースキャントリミングは、元の画像の四隅の3 % の有効なピクセルをカットします。
水平デジタルズーム	プロジェクタの表示領域のサイズを水平方向に変更します。この設定により表示領域がサイズ変更された場合、水平デジタルシフト (水平デジタルシフト) および 垂直デジタルシフト (垂直デジタルシフト) 設定を変更することで、移動することができます。
垂直デジタルズーム	プロジェクタの表示領域のサイズを垂直方向に変更します。この設定により表示領域がサイズ変更された場合、水平デジタルシフト (水平デジタルシフト) および 垂直デジタルシフト (垂直デジタルシフト) 設定を変更することで、移動することができます。
水平デジタルシフト	デジタルズーム設定により変更された場合、表示領域は水平方向に移動します。
垂直デジタルシフト	デジタルズーム設定により変更された場合、表示領域は垂直方向に移動します。
歪み補正	画像ワーピング設定を行います。“画像ワーピングメニュー” on page 35 ページを参照してください。
PIP/PBP	PIP/PBP 設定を行います。“PIP/PBP メニュー” on page 36 ページを参照してください。

画像ワーピングメニュー

メニューボタンを押して、OSD メニューを開きます。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、**画面**を選択し、**エンター** ボタンを押して、**画面**メニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、**3D 表示**を選択し、**エンター** ボタンを押して、**3D 表示**メニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、メニューoptionを選択し、**エンター**ボタンを押して、そのサブメニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown\blackleftarrow\blackrightarrow$) を押して、所望の設定を選択または調整し、**エンター**ボタンを押して、確定します。

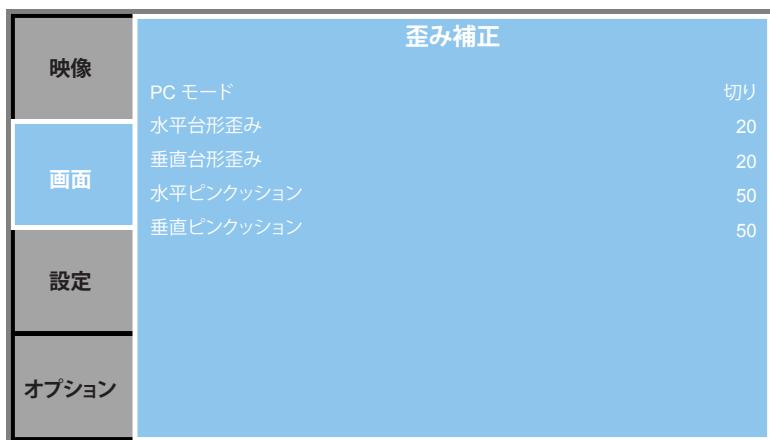
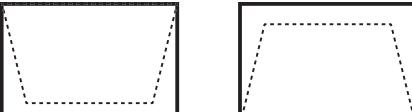
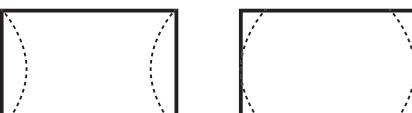


表	説明
PC モード	形状を制御するために、PC ソフトウェアを有効にします。
水平台形歪み	水平方向のキーストーンを調整し、画像をより正方形に近づけます。 画像の左および右の境界線の長さが不均等である台形変形した画像の形状を修正するために水平キーストーンを使用します。これは、水平軸上のアプリケーションで使用することを意図しています。
	
垂直台形歪み	水平方向のキーストーンを調整し、画像をより正方形に近づけます。 上部および底部が側面の一方に傾斜した台形変形した画像の形状を修正するために垂直キーストーンを使用します。これは、垂直軸上のアプリケーションで使用することを意図しています。
	
水平ピンクッシュン	水平方向のピンクッシュンを調整し、画像をより正方形に近づけます。
	
垂直ピンクッシュン	垂直方向のピンクッシュンを調整し、画像をより正方形に近づけます。
	

PIP/PBP メニュー

メニューボタンを押して、OSD メニューを開きます。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、**画面**を選択し、**エンター** ボタンを押して、**画面**メニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、**PIP/PBP** を選択し、**エンター** ボタンを押して、**PIP/PBP** メニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、**メニュー**オプションを選択し、**エンター** ボタンを押して、そのサブメニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown\blackleftarrow\blackrightarrow$) を押して、所望の設定を選択または調整し、**エンター** ボタンを押して、確定します。

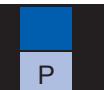
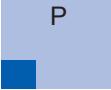
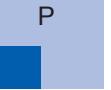
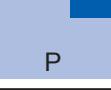


目	説明
PIP/PBP	2つのソースの表示 (メインおよび PIP/PBP 画像) を同時に、または、一方のソースのみを切り替えます。
メイン入力	有効な入力のリストから、メイン画像として使用する 1 つの入力を選択します。
サブ入力	有効な入力のリストから、PIP/PBP として使用する 1 つの入力を選択します。
入れ替え	メイン画像を PIP/PBP に変更したり、PIP/PBP をメイン画像に変更したりします。PIP/PBP が有効である場合のみ、スワッピングが利用可能です。
大きさ	PIP/PBP サイズを選択します。利用可能なオプションは、小、中または大です。
レイアウト	スクリーン上の PIP/PBP 画像の位置を設定します。

PIP/PBP レイアウトとサイズの表を以下に示します。

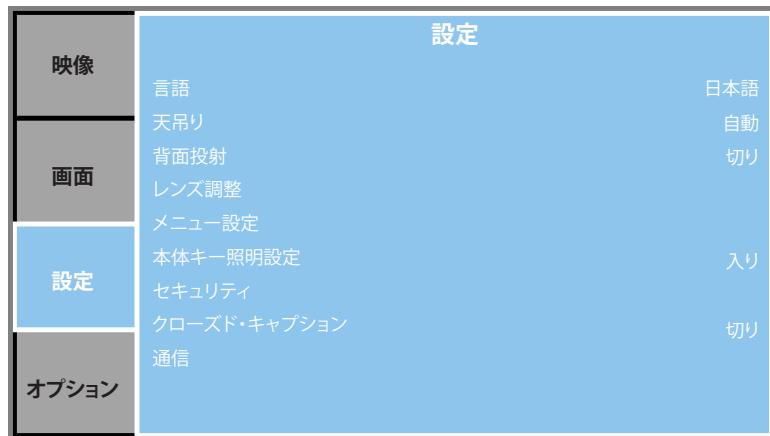
- P : 一次ソース領域を示します (明るい色)。
- * : 両方のソース領域は、同じサイズです。

目	表示		
	□	□	□
PIP, メインが左	P	P	P
PIP, メインが上	P	P	P
PIP, メインが右	P	P	P

■	■		
	□	□	□
PBP, メインが下			
PIP 右下			
PIP 左下			
PIP 左上			
PIP 右上			

セットアップメニュー

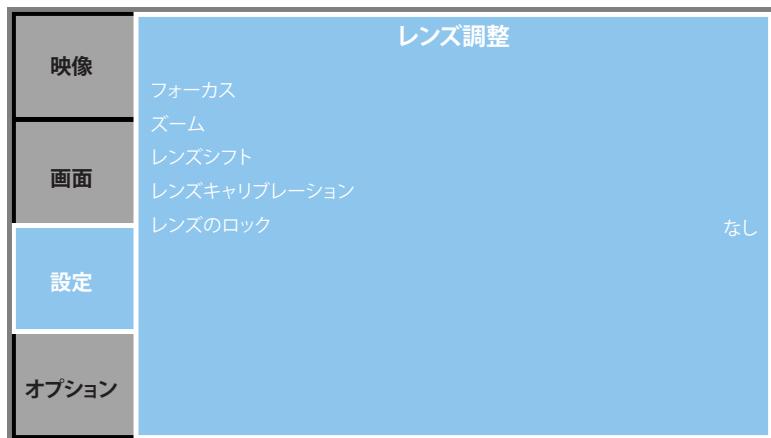
メニューボタンを押して、OSD メニューを開きます。矢印キー (▲▼) を押して、**設定** を選択し、**エンター** ボタンを押して、**設定** メニューに入ります。矢印キー (▲▼) を押して、メニューオプションを選択し、**エンター** ボタンを押して、そのサブメニューに入ります。矢印キー (▲▼◀▶) を押して、所望の設定を選択または調整し、**エンター** ボタンを押して、確定します。



目	口
言語	この項目により、OSD 表示のために使用可能な言語を選択することができます。
天吊り	天井取り付け投影用に画像を上下逆に回転します。
背面投射	半透明スクリーンの後ろから投影できるように画像を反転します。
レンズ調整	レンズ機能設定を行います。“レンズ機能メニュー” on page 39 ページ を参照してください。
メニュー設定	メニュー環境設定を行います。“メニュー設定メニュー” on page 40 ページ を参照してください。
本体キー照明設定	キーパッドのバックライトの 入り/切り (オン/オフ) を切り替えます。
セキュリティ	PIN 設定を行います。“PIN メニュー” on page 41 ページ を参照してください。
クローズド・キャプション	ビデオ信号における字幕放送多重字幕信号 (文字情報) により、スクリーン上への文字表示が可能になります。
通信	通信設定を行います。“通信メニュー” on page 42 ページ を参照してください。

レンズ機能メニュー

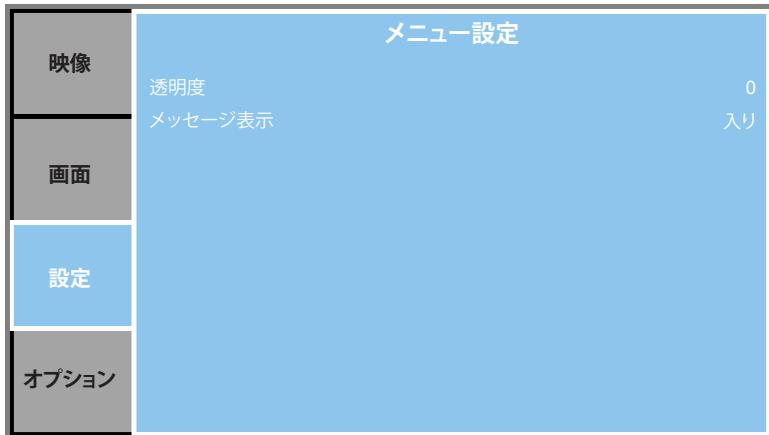
メニュー ボタンを押して、OSD メニューを開きます。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を使って、**設定** を選択し、**エンター** ボタンを押して、**設定** メニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を使って、**レンズ機能** を選択し、**エンター** ボタンを押して、**レンズ機能** メニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、メニュー オプションを選択し、**エンター** ボタンを押して、そのサブメニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown\blackleftarrow\blackrightarrow$) を押して、所望の設定を選択または調整し、**エンター** ボタンを押して、確定します。



目	説明
フォーカス	投影される画像上でフォーカス機能を調整します。
ズーム	投影される画像上でズーム機能を調整します。
レンズシフト	投影される画像をシフトします。
レンズキャリブレーション	校正を実行し、レンズを中心位置に戻します。
レンズのロック	この機能を選択し、全レンズモーターの移動を防ぎます。 <ul style="list-style-type: none"> • あり: レンズシフトがロックされます。 • なし: ユーザーは、レンズシフトを使用することができます。

メニュー設定メニュー

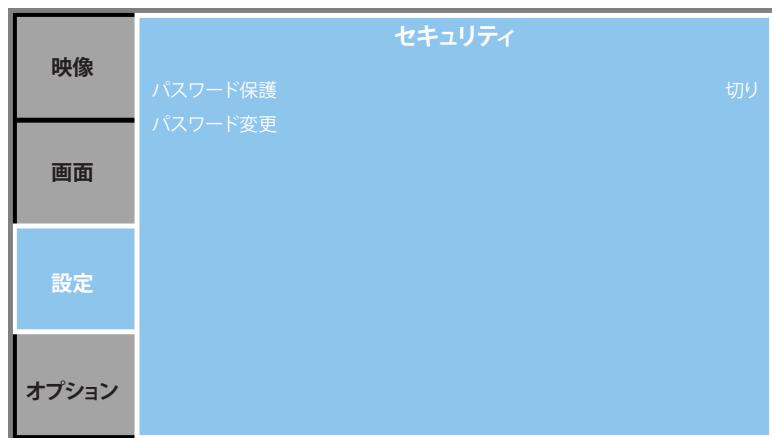
メニューボタンを押して、OSD メニューを開きます。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、**設定**を選択し、**エンター** ボタンを押して、**設定**メニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、**メニュー設定**を選択し、**エンター** ボタンを押して、**メニュー設定**メニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、メニューオプションを選択し、**エンター** ボタンを押して、そのサブメニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown\blackleftarrow\blackrightarrow$) を押して、所望の設定を選択または調整し、**エンター** ボタンを押して、確定します。



本	口
透明度	OSD メニューの背景を透明に変更します。
メッセージ表示	スクリーン上にステータスマッセージを表示します。

PIN メニュー

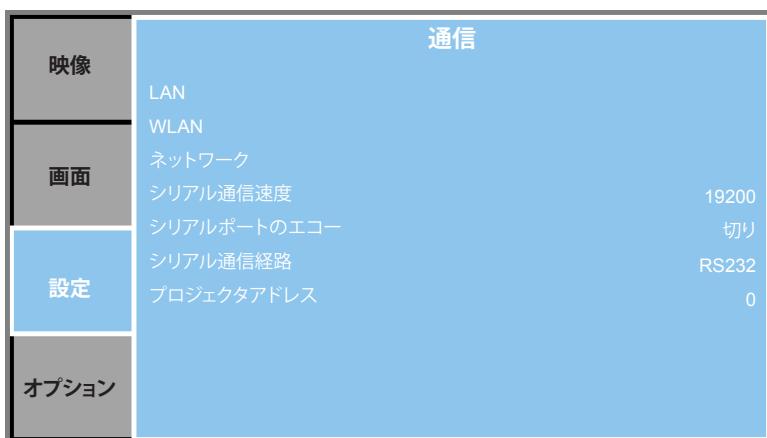
メニューボタンを押して、OSD メニューを開きます。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、**設定**を選択し、**エンター** ボタンを押して、**設定**メニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、**セキュリティ**を選択し、**エンター** ボタンを押して、**セキュリティ**メニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、メニューオプションを選択し、**エンター**ボタンを押して、そのサブメニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown\blackleftarrow\blackrightarrow$) を押して、所望の設定を選択または調整し、**エンター** ボタンを押して、確定します。



事	□
パスワード保護	PIN (個人識別番号) 機能により、プロジェクタをパスワード保護することができます。PIN 機能を有効にした後、画像を投影することができる前に、PIN を入力する必要があります。(PIN 既定値: 12345)
パスワード変更	PIN を変更します。

通信メニュー

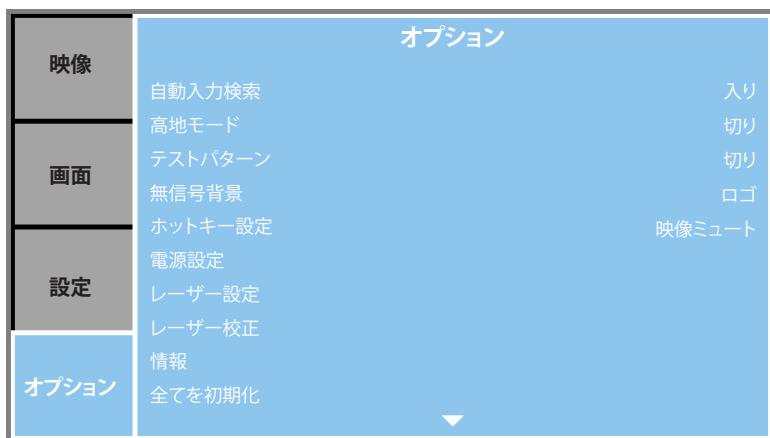
メニューボタンを押して、OSD メニューを開きます。矢印キー (▲▼) を押して、**設定**を選択し、**エンター** ボタンを押して、**設定**メニューに入ります。矢印キー (▲▼) を押して、**通信**を選択し、**エンター** ボタンを押して、**通信**メニューに入ります。矢印キー (▲▼) を押して、メニューオプションを選択し、**エンター**ボタンを押して、そのサブメニューに入ります。矢印キー (▲▼◀▶) を押して、所望の設定を選択または調整し、**エンター**ボタンを押して、確定します。



目	説明
LAN	ローカルエリアネットワーク (LAN) 設定を行います。 <ul style="list-style-type: none"> • DHCP: DHCP のオン/オフを切り替えます。 • IP アドレス: ネットワーク IP アドレスを割り当てます。 • サブネットマスク: ネットワークサブネットマスクを割り当てます。 • デフォルトゲートウェイ: ネットワークデフォルトゲートウェイを割り当てます。 • MAC アドレス: ネットワーク MAC アドレスの値を表示します。 • 適用: ネットワーク設定を適用します。
WLAN	無線ローカルエリアネットワーク (WLAN) 設定を行います。 <ul style="list-style-type: none"> • 有効にする: WLAN を有効/無効にします。 • 開始 IP: 開始 IP アドレス。 • 最終IP: 終了 IP アドレス。 • サブネットマスク: ネットワークサブネットマスクを割り当てます。 • デフォルトゲートウェイ: ネットワークデフォルトゲートウェイを割り当てます。 • MAC アドレス: ネットワーク MAC アドレスの値を表示します。 • SSID: ネットワークサービスセット識別子を割り当てます。
ネットワーク	一般的なネットワーク設定を行います。 <ul style="list-style-type: none"> • プロジェクタ名: ネットワークに対するプロジェクタのホスト名を表示します。 • ネットワーク機能の再起動: ネットワークを再起動します。 • ネットワークの初期化: ネットワーク設定で、工場出荷時設定へのリセットを実行します。プロジェクタ名(プロジェクタ名)、LAN IP、WLAN IP、および SNMP 設定がリセットされます。
シリアル通信速度	シリアルポートとボーレートを選択します。
シリアル通信経路	RS232 または HDBaseT のいずれかからシリアルポートのパスを選択します。
プロジェクタアドレス	プロジェクタのアドレスを設定します。プロジェクタは、プロジェクタと同じ、または、アドレス 0 に設定した赤外線リモコンに対するものと同じアドレスを設定した赤外線リモコンに応答します。

オプションメニュー

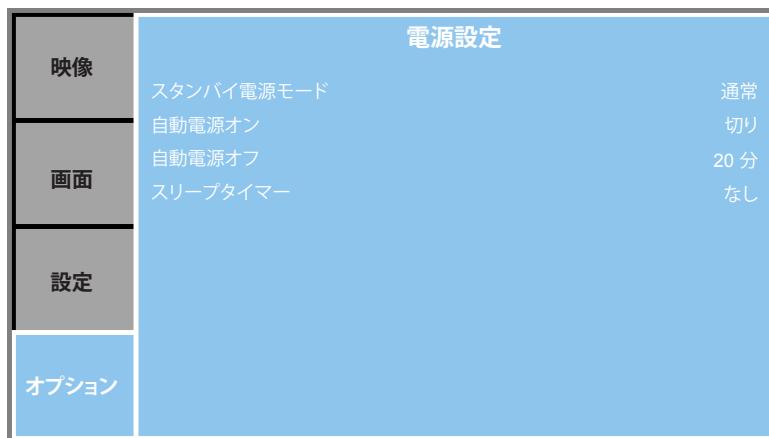
メニューボタンを押して、OSD メニューを開きます。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、**オプション**を選択し、**エンター** ボタンを押して、**オプションメニュー**に入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、**メニュー****オプション**を選択し、**エンター** ボタンを押して、そのサブメニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown\blackleftarrow\blackrightarrow$) を押して、所望の設定を選択または調整し、**エンター** ボタンを押して、確定します。



目次	説明
自動入力検索	「入り」を選択し、現在の入力信号を喪失した場合に、プロジェクタに他の信号を検索させます。設定が無効である場合、プロジェクタは、現在の入力接続のみを検索します。
高地モード	高度モードを 入り/切り (オン/オフ) に設定します。オンである場合、ファンは、高度で十分な空気の流れを確保するために、高速で動作します。
テストパターン	表示する所望の内部テストパターンを選択します。パタンボタンを押して、次のテストパターンを表示します。
無信号背景	利用可能な信号が無い場合、この機能を使って、「ロゴ」、「単色(青)」、「単色(黒)」または「単色(白)」画面を表示します。
ホットキー設定	リストの機能をハイライト表示させて、 エンター ボタンを押すことで、リモコンのホットキーに異なる機能を割り当てます。専用キーの無い機能を選択し、ホットキーをその機能に割り当てて、選択した機能を迅速かつ容易に使用することができます。
電源設定	電源設定を行います。“電源設定メニュー” on page 44を参照してください。
レーザー設定	光源設定を行います。“光源設定メニュー” on page 45を参照してください。
レーザー校正	一定輝度ランプモードを使って光センサーを校正します。これにより、プロジェクタが一定輝度に対して設定できるようにします。光センサーが校正されていない場合、一定輝度モードは無効です。新しいランプを取り付ける場合、光センサーの校正を繰り返す必要があります。
情報	ソース、解像度およびソフトウェアバージョンのプロジェクタ情報をスクリーンに表示します。
全てを初期化	すべての設定を既定値に復元します。これは、ネットワークをリセットしません。 警告: リセット後、レンズの校正が必要です。
サービス	保守目的の場合のみです。

電源設定メニュー

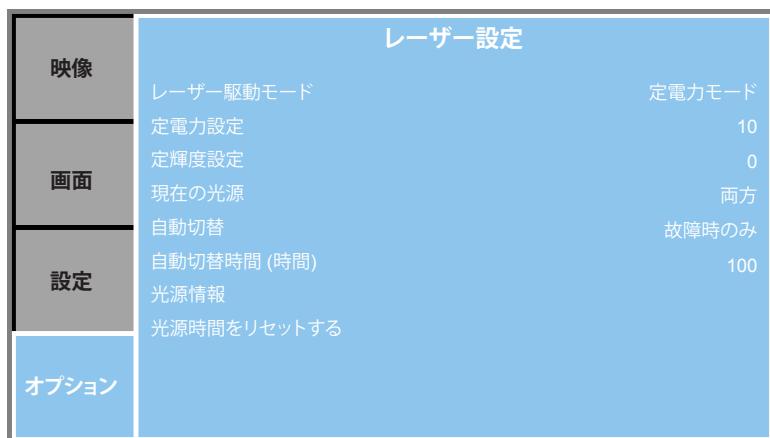
メニューボタンを押して、OSD メニューを開きます。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、オプションを選択し、エンター ボタンを押して、オプションメニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、電源設定を選択し、エンター ボタンを押して、電源設定メニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、メニュー オプションを選択し、エンター ボタンを押して、そのサブメニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown\blackleftarrow\blackrightarrow$) を押して、所望の設定を選択または調整し、エンター ボタンを押して、確定します。



本	□
スタンバイ電源モード	スタンバイ電源モードを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> 省電力(通信停止): AC 電源に接続されている場合、プロジェクタはスタンバイモードになります。(0.5W 未満) 通常: プロジェクタは、電源スタンバイ時に LAN 端子を介して制御することができます。
自動電源オン	電源が接続されると、プロジェクタは自動的にオンに切り替わります。
自動電源オフ	プリセットされた時間(分)の間に信号が検出されないと、プロジェクタは自動的にオフに切り替わります。プロジェクタの電源がオフになる前に、有効な信号が受信されると、画像が表示されます。
スリープタイマー	この項目により、指定された時間が経過した後、プロジェクタは自動的に電源オフになります。

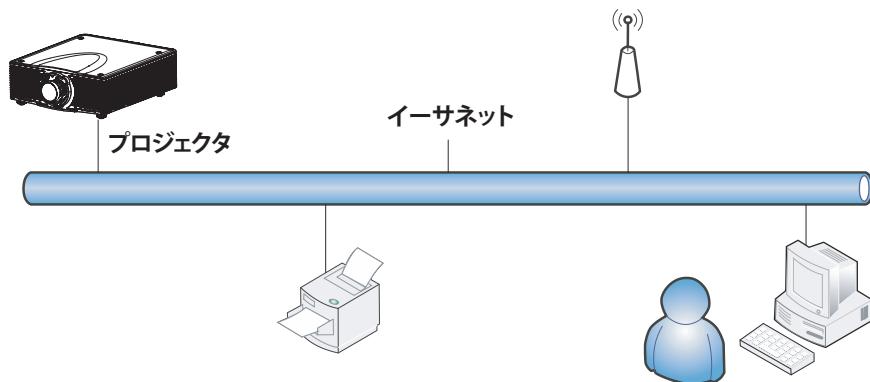
光源設定メニュー

メニューボタンを押して、OSD メニューを開きます。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、オプションを選択し、エンター ボタンを押して、オプションメニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、レーザー設定を選択し、エンター ボタンを押して、レーザー設定メニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown$) を押して、メニュー オプションを選択し、エンター ボタンを押して、そのサブメニューに入ります。矢印キー ($\blacktriangle\blacktriangledown\blackleftarrow\blackrightarrow$) を押して、所望の設定を選択または調整し、エンター ボタンを押して、確定します。



目	説明
レーザー駆動モード	定電力モード、定輝度モード、または、Ecoモードを選択します。Ecoモードである場合、プロジェクタは、最小ファン速度に調整し、光源電力を最低設定に切り替えます。
定電力設定	光源電力の値 (ワット単位) を設定します。
定輝度設定	一定輝度を維持するために、定輝度モードの値を設定します。光センサーは、光レベルを監視し、光源の明るさが時間がかけて自然に減衰するにつれて、より多くの電力を適用します。光源設定が最大電力に達すると、この設定のままとなります。定輝度モードモードが正常に動作するように校正するために光センサーを校正する必要があることに注意してください。
現在の光源	使用中のランプを選択します。
自動切替	プロジェクタがランプを切り替えるタイミングを制御します。オプションには以下が含まれます: 故障時のみ、電源投入時、または、設定した時間後です。
自動切替時間 (時間)	ランプの自動切替の時間数を設定します。 例: 1 ランプの状態: ランプ 1 = 50 時間、ランプ 2 = 60 時間。 2 現在のランプをランプ 1 (使用時間の少ないランプ) に設定します。 3 ランプ自動切替を (N) 時間後およびランプ自動切替時間を 100 時間に設定します。 4 ランプ 1 が 150 時間に到達した時、プロジェクタは自動的にランプ 2 に切り替えます。 5 ランプ 2 が 160 時間に到達した時、プロジェクタは自動的にランプ 1 に切り替えます。
光源情報	現在のランプ設定を表示します (読み取り専用)。
光源時間をリセットする	ランプ使用時間カウンタをゼロにリセットします。ランプの充電後にこれを行います。

ウェブブラウザを使用して、プロジェクタを制御する



有線 LAN 端末機能

また、有線 LAN を介する PC (またはノート PC) からのプロジェクタの遠隔制御と遠隔監視を行うことができます。

Crestron 制御ボックスとの互換性により、ネットワーク上で総合的なプロジェクタ管理だけではなく、PC (またはノート PC) のブラウザ画面上の制御パネルから管理を行うことができます。

- Crestron iは、米国の Crestron Electronics, Inc. の登録商標です。

サポートされる外部装置

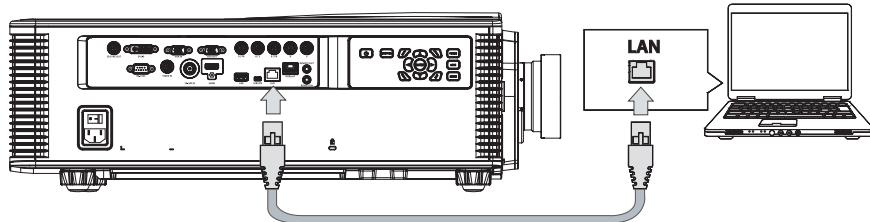
本プロジェクタは、Crestron Electronics のコントローラと関連ソフトウェア (例えば、RoomView®) の指定されたコマンドによりサポートされます。

<http://www.crestron.com/>

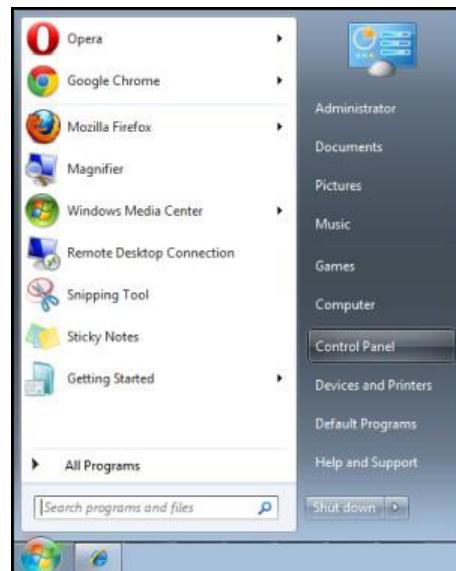
イーサネットポートおよびプロジェクタのリモコンに接続できる外部装置の多様な種類に関する情報、および、各外部装置用にサポートする関連する制御コマンドに関する情報については、サポートサービスチームに直接問い合わせてください。

LAN RJ45

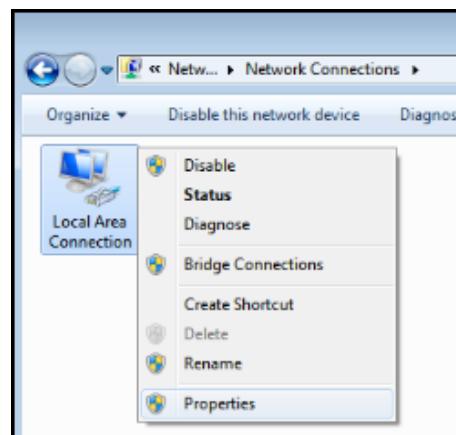
1. RJ45 ケーブルをプロジェクタと PC (ノート PC) のイーサネットポートに接続します。



2. PC (ノート PC) で、スタート → コントロールパネル → ネットワークとインターネット を選択します。

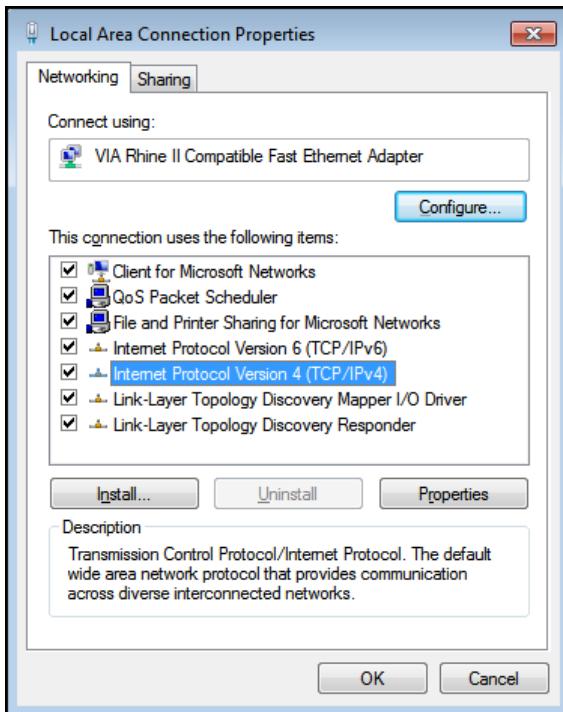


3. ローカルエリア接続 を右クリックして、プロパティ を選択します。

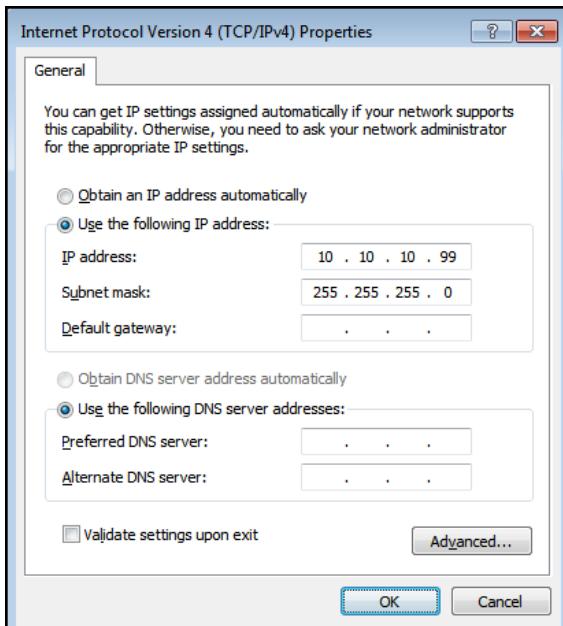


4. プロパティ ウィンドウで、ネットワーク タブを選択し、インターネットプロトコル (TCP/IP) を選択します。

5. プロパティ をクリックします。



6. 次の IP アドレスを使用する をクリックして、IP アドレスとサブネットマスクを入力し、OK をクリックします。



7. プロジェクタの メニュー ボタンを押します。

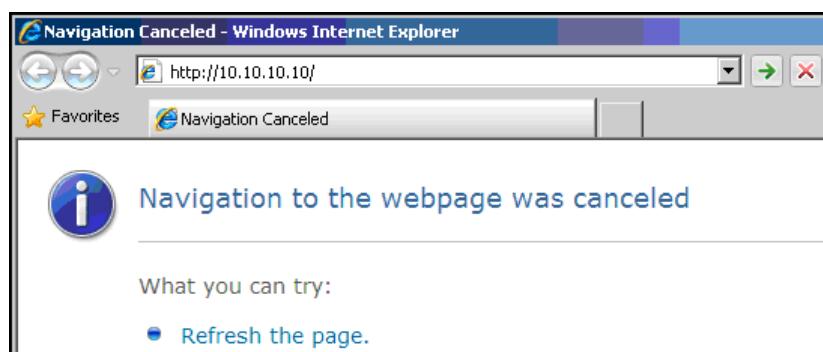
8. セットアップ → 通信 → LAN を選択します。

9. LAN に入った後、以下を入力します:

- DHCP: オフ
- IP アドレス: 10.10.10.10
- サブネットマスク: 255.255.255.0
- デフォルトゲートウェイ: 0.0.0.0

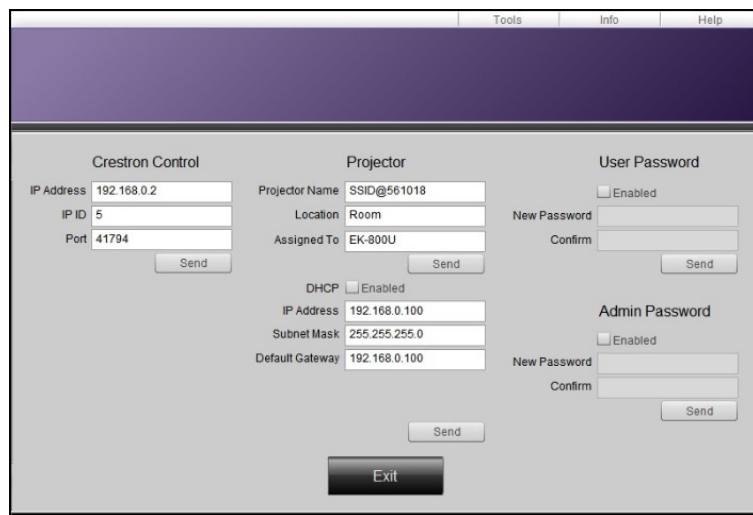
10. エンター / ▶ ボタンを押して、設定を確認します。

ウェブブラウザ (例えば、Adobe Flash Player 9.0 またはそれ以降を搭載する Microsoft Internet Explorer) を開きます。

**11. アドレスバーに、IP アドレスを入力します: 10.10.10.10.****12. エンター / ▶ ボタンを押します。**

プロジェクタをリモート管理用に設定します。LAN/RJ45 機能は次のように表示します。





カテゴリ	アイテム	入力長
Crestron 制御	IP アドレス	15
	IP ID	3
	ポート	5
プロジェクタ	プロジェクタ名	10
	場所	10
	割当先	10
ネットワーク設定	DHCP (有効)	(該当なし)
	IP アドレス	15
	サブネットマスク	15
	デフォルトゲートウェイ	15
	DNS サーバー	15
ユーザー/パスワード	有効にする	(該当なし)
	新しいパスワード	10
	確認	10
管理パスワード	有効にする	(該当なし)
	新しいパスワード	10
	確認	10

詳細情報については、<http://www.crestron.com> にアクセスしてください。

ワーピング & 混合機能

ワーピング & 混合用のアプリケーションソフトウェアとそのマニュアルは EIKI ウェブサイトからダウンロードできます。

プレゼンター機能

プレゼンター用のアプリケーションソフトウェアおよびそのマニュアルは EIKI ウェブサイトからダウンロードできます。

URL: <http://www.eiki.com>

Telnet 機能による RS232

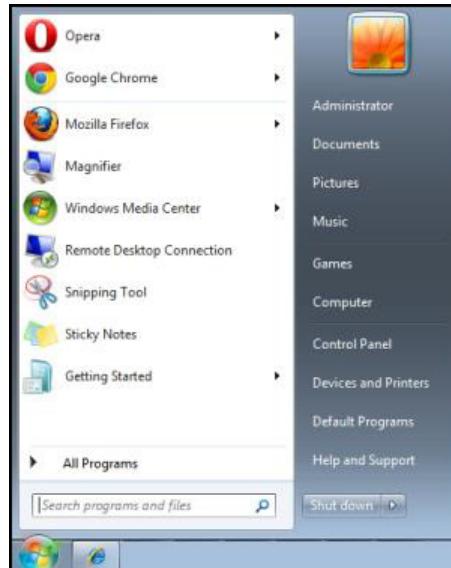
専用 RS232 コマンド制御による「ハイパーテーミナル」通信により、RS232 インターフェイスにプロジェクタを接続するほかに、LAN/RJ45 インターフェイスに対する「TELNET による RS232」と呼ばれる代替 RS232 コマンド制御方法があります。

「TELNET による RS232」のクリックスタートガイド

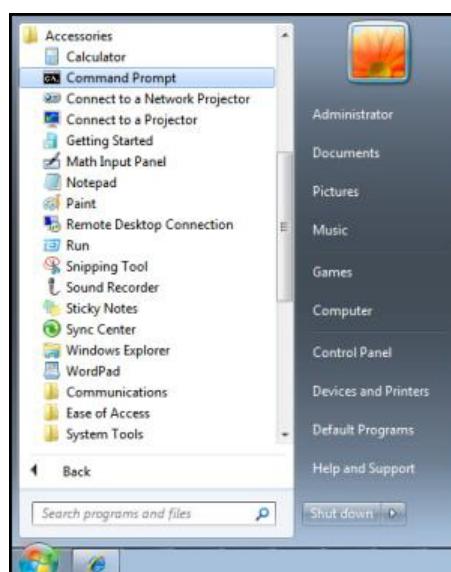
プロジェクタの OSD で IP アドレスを確認・取得します。

ノート PC/PC が、プロジェクタのウェブページにアクセスできることを確認します。

「TELNET」機能がノート PC/PC によりフィルタリングされる場合、「Windows ファイアウォール」設定が無効であることを確認します。



Start (スタート) → All Programs (すべてのプログラム) → Accessories (アクセサリ) → Command Prompt (コマンドプロンプト)



次のようなコマンド形式を入力します:

telnet ttt.xxx.yyy.zzz 3023 (エンター ボタンを押します)

(ttt.xxx.yyy.zzz: プロジェクタの IP アドレス)

Telnet 接続が可能であり、ユーザーが RS232 コマンド入力が可能である場合、エンター ボタンを押すと、RS232 コマンドが動作可能になります。

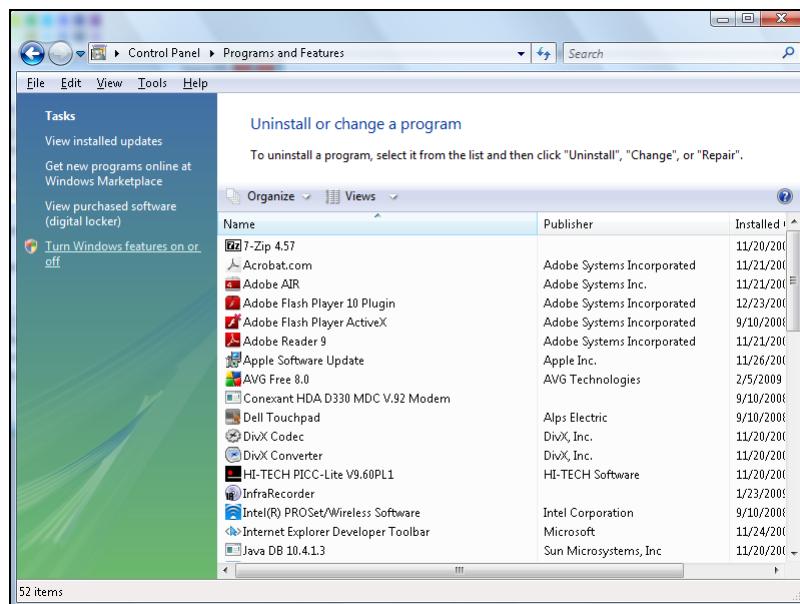
Windows VISTA/7 で、TELNET を有効にする方法

既定では、Windows VISTA のインストールには、「TELNET」機能は含まれていません。しかし、エンドユーザーは、「Windows 機能をオンまたはオフに切り替える」方法により、それを有効にする方法があります。

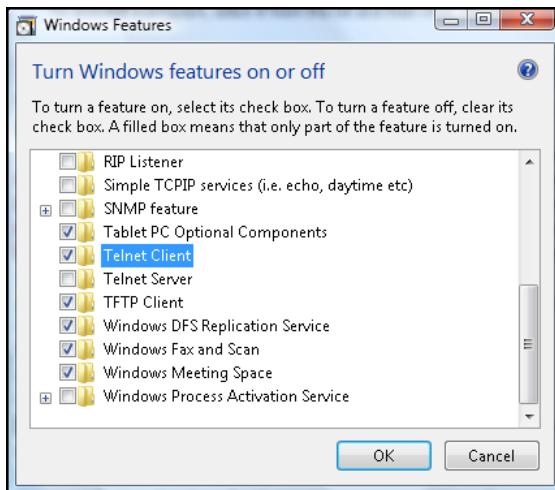
1. Windows VISTA で「コントロールパネル」を開きます。



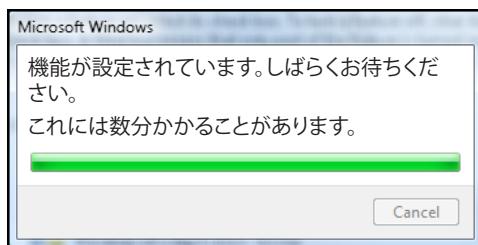
2. 「プログラム」を開きます。



3. 「Windows 機能をオンまたはオフに切り替える」を選択して、開きます。



4. 「Telnet クライアント」オプションにチェックを入れて、OK をクリックします。



「TELNET による RS232」のスペックシート:

1. Telnet: TCP
2. Telnet ポート: 3023
(詳細は、サービス代理店またはサービスチームに問い合わせてください)
3. Telnet ユーティリティ: Windows 「TELNET.exe」(コンソールモード)
4. Telnet による RS232 制御に対する通常の切断: TELNET 接続準備完了後、Windows Telnet ユーティリティを直接閉じます。
5. Telnet 制御に対する制限 1 :Telnet 制御アプリケーションに対して、50 バイト未満の連續ネットワークペイロードがあります。
Telnet 制御に対する制限 2 :Telnet 制御アプリケーションに対して、31 バイト未満の1 つの完全な RS232 コマンドがあります。
Telnet 制御に対する制限 3 :次の RS232 コマンドに対する最小遅延は、200 (ミリ秒) 以上である必要があります。
(*、Windows 内蔵「TELNET.exe」ユーティリティで、エンター ボタンを押すと、「キャリッジリターン」および「ニューライン」コードが生成されます。)



投影ランプの交換

投影ランプを切れた時に交換する必要があります。地元の販売店から注文することができる認定交換部品と交換する必要があります。

重要:

- 本製品に使用される投影ランプには、少量の水銀が含まれています。
- 一般的な家庭ごみと一緒に本製品を処分しないでください。
- 本製品の廃棄は地方自治体の規制に準拠して行わなければなりません。

警告:

プロジェクタの電源をオフにし、プラグを抜いて、30 分経ってからランプを交換してください。そうしないと、重度の熱傷が生じる可能性があります。

注意:

- 通常動作時に電球が燃え尽きるとまれに、ガラス粉や破片が後部排気口から外に排出される可能性があります。
- ガラス粉や破片を吸引したり、触れたりしないでください。怪我につながる可能性があります。
- ランプのガスと壊れた破片を受けないように、常に排気口から顔を離してください。
- 天井取り付けされたプロジェクタからランプを取り外すときは、プロジェクタの下に人がいないことを確認してください。ランプが燃え尽きた場合、ガラスの破片が落ちる可能性があります。

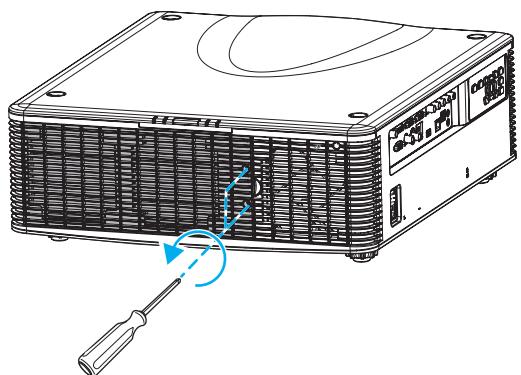


ランプが破裂した場合

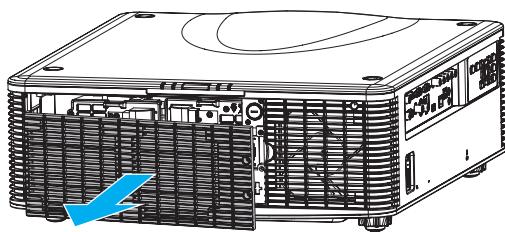
- ランプが破裂した場合、ガスと壊れた破片が、プロジェクタ内部で飛散し、それらが排気口から出てくることがあります。ガスには有毒な水銀が含まれています。
- 換気のため、窓やドアを開けてください。
- ガスを吸い込んだり、あるいは壊れたランプの破片が目や口に入った場合は、直ちに医師に相談してください。

ランプを交換するには、次を実行します:

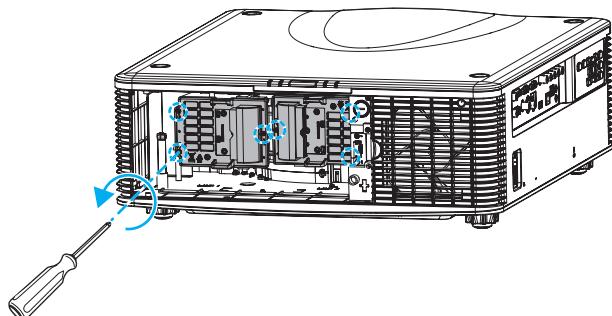
- プロジェクタをオフに切り替えます。プロジェクタがスタンバイモードで冷却できるようにします。
- ランプドアのネジを外します。



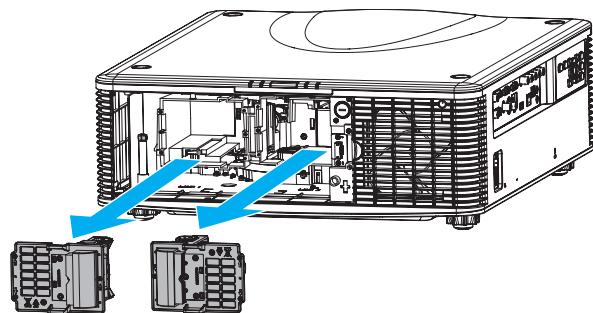
3. ランプドアを取り外します。



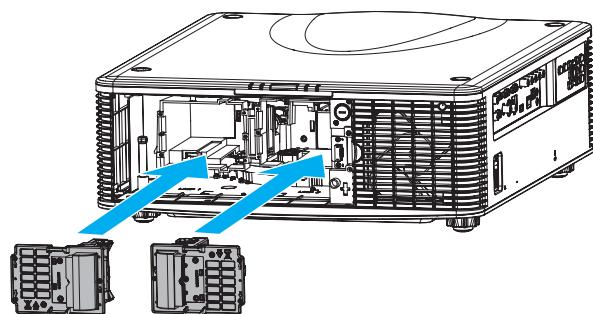
4. ランプモジュールのネジを外します。



5. 慎重にランプモジュールを取り外します。



6. 前のステップを逆にして、新しいランプモジュールを取り付けます。

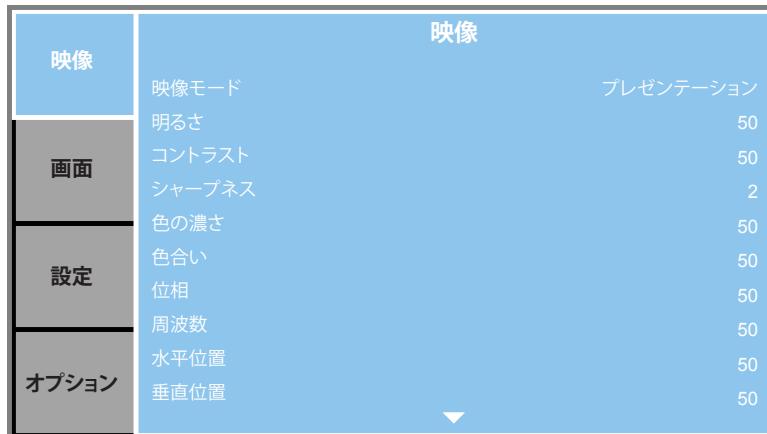


ランプのリセット

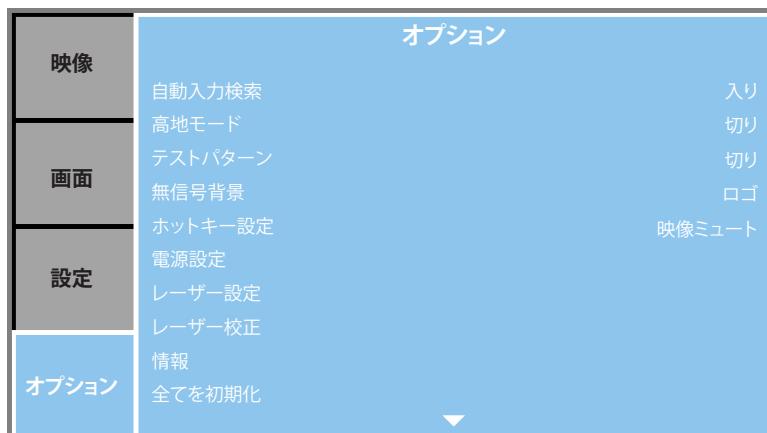
ランプを交換した後、ランプ時間カウンタをゼロにリセットする必要があります。

ランプ時間カウンタをリセットするには、次を実行します:

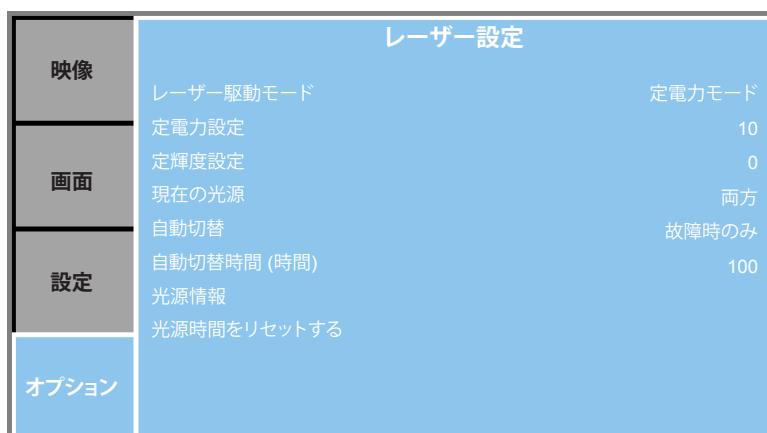
1. メニューボタンを押します。



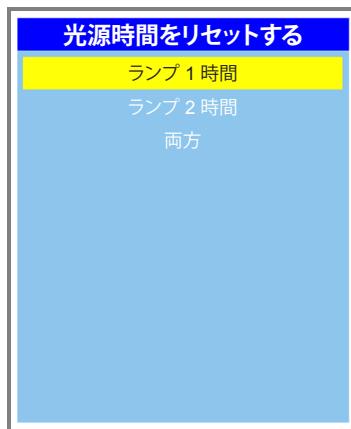
2. 矢印キー (▲▼) を使って、オプションを選択し、エンター ボタンを押して、オプションメニューに入ります。



3. 矢印キー (▲▼) を使って、レーザー設定を選択し、エンター ボタンを押して、そのサブメニューに入ります。



4. 矢印キー (▲▼) を使って、光源時間をリセットするを選択し、エンターボタンを押して、そのサブメニューに入ります。



5. 矢印キー (▲▼) を使って、所望のオプションを選択し、エンターボタンを押して、ランプ使用時間カウンタをゼロにリセットします。

6. 終了ボタンを数回押して、メニューを終了します。

投影レンズの交換

投影レンズを交換するには、次を実行します：

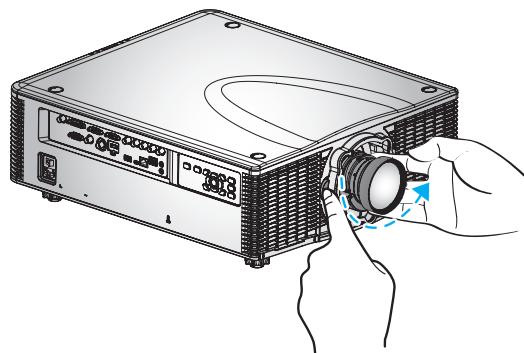
1. レンズを中心位置に配置します。レンズ H またはレンズ V ボタン（リモコン上）を使って、その中央位置にレンズを調整します。

重要:

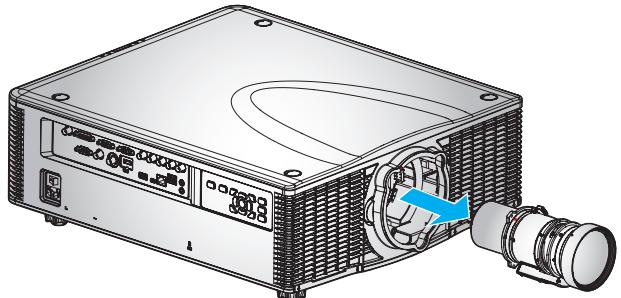
- レンズがその中央位置またはその近くにあることを確認します。
- オフセットが大きい時にレンズを取り外そうとすると、レンズアセンブリを損傷する可能性があります。

2. プロジェクタをオフに切り替えます。プロジェクタがスタンバイモードで冷却できるようにします。

3. レンズ解放ボタンを長押しし、レンズを反時計回りに回転させて、ロックを解放します。



4. レンズマウントからレンズを取り外します。



5. 新しいレンズを取り付けます。“投影レンズの取り付け” on page 10 ページを参照してください。

フィルタの交換 (フィルタはオプションです。)

フィルタ交換の間隔は、粉塵の影響を受けます。性能を向上させるために、定期的にフィルタを確認してください。

メモ:

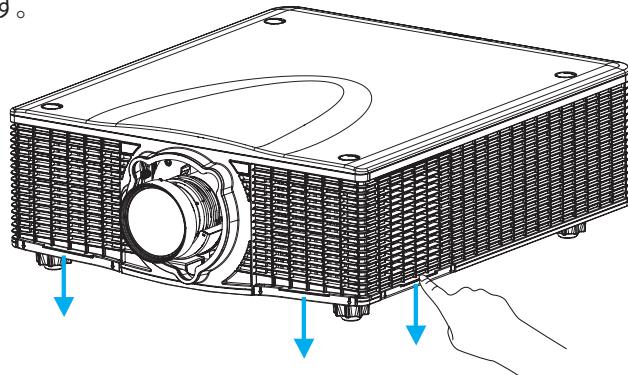
汚れたフィルタにより、プロジェクタに流れ込む空気が減少し、結果として、プロジェクタ内の温度が上昇する可能性があります。これにより、保護メカニズムが有効になるか、コンポーネントが破損する恐れがあります。

重要:

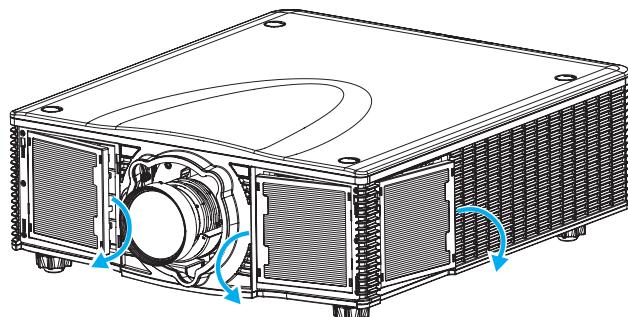
フィルタを定期的に確認、清掃および交換してください。

フィルタを交換するには、次を実行します:

1. プロジェクタをオフに切り替えます。プロジェクタがスタンバイモードで冷却できるようにします。
2. フィルタカバーを下向きに押して、それを取り外します。



3. 図に示すように、そのコンパートメントからフィルタを取り外します。



4. 前のステップを逆にして、新しいフィルタを取り付けます。

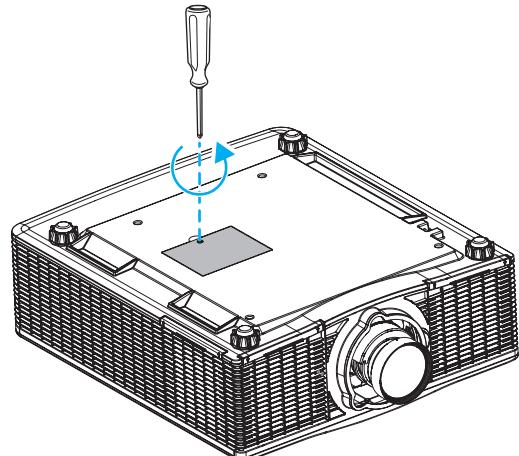
カラー ホイールの交換

投影画像が白黒表示されたら、カラー ホイールが破損または故障していることを示しています。

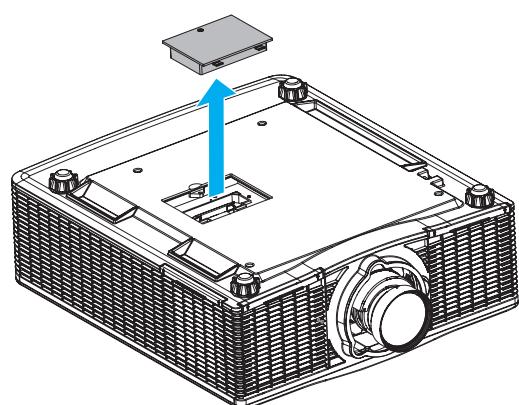
カラー ホイールを交換するには、次を実行します：

1. プロジェクタをオフに切り替えます。そして、プロジェクタを反転させます。

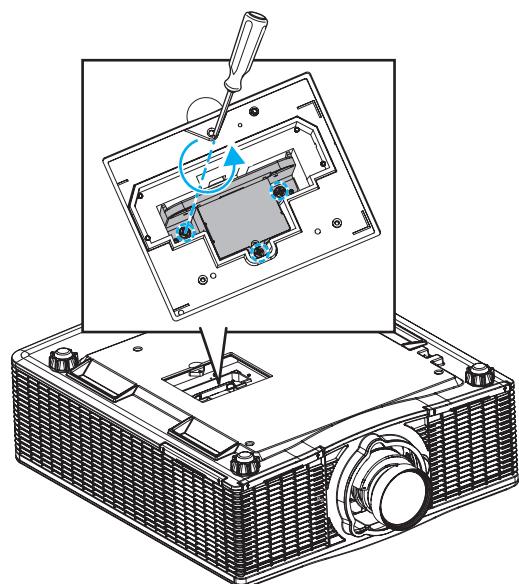
2. カラー ホイールカバーのネジを緩めます。



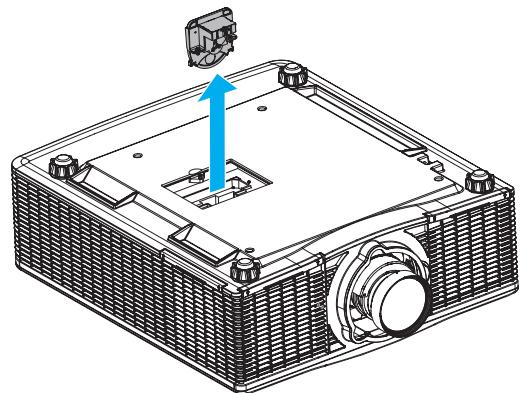
3. カラー ホイールカバーを取り外します。



4. カラー ホイール上の 4 本のネジを緩めます。



5. カラー ホイールを取り外します。



6. 前のステップを逆にして、新しいカラー ホイールを取り付けます。

プロジェクタの清掃

プロジェクタを清掃し、ほこりと汚れを除去することで、トラブルのない動作を保証します。

警告:

- ・ プロジェクタの電源をオフにし、プラグを抜いて、30 分経ってから清掃してください。そうしないと、重度の熱傷が生じる可能性があります。
- ・ 清掃するときは、湿らせた布のみを使用してください。水がプロジェクタの通風口に入らないようにしてください。
- ・ 清掃中に少量の水がプロジェクタ内部に入った場合は、使用する前に数時間風通しのよい部屋に電源から取り外した状態で置いておきます。
- ・ 清掃中に大量の水がプロジェクタ内部に入った場合は、プロジェクタの修理を依頼してください。

レンズの清掃

ほとんどのカメラ店から、光学レンズクリーナーを購入することができます。プロジェクタのレンズを清掃するために、以下を参照してください。

1. 清潔な柔らかい布に少量の光学レンズクリーナーを適用します。(直接レンズにクリーナーを適用しないでください。)
2. 軽く円を描くようにレンズを拭いてください。

注意:

- ・ 研磨剤または溶剤を使用しないでください。
- ・ 変色または退色を防止するために、プロジェクタケースにクリーナーを適用しないでください。

ケースの清掃

プロジェクタケースを清掃するために、以下を参照してください。

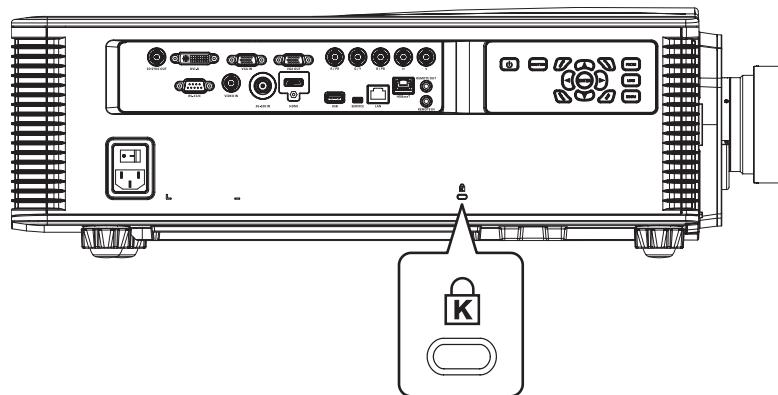
1. 清潔な湿らせた布でほこりを拭き取ってください。
2. 温水と中性洗剤(皿洗いで使用されるような)で布を湿らせ、ケースを拭いてください。
3. 布からすべての洗剤をすすぎ、もう一度プロジェクタを拭きます。

注意:

ケースの退色または変色を防止するために、研磨剤、アルコールベースのクリーナーを使用しないでください。

Kensington® ロックの使用

セキュリティに不安がある場合は、Kensington スロットとセキュリティケーブルを使って、常置オブジェクトにプロジェクタを接続します。



メモ:

適切な Kensington セキュリティケーブル購入に関する詳細については、販売店にお問い合わせください。セキュリティロックは、Kensington のマイクロセーバーセキュリティシステムに対応しています。コメントがある場合は、以下に連絡してください: *Kensington, 2853 Campus Drive, San Mateo, CA 94403, U.S.A.* 電話: 800-535-4242,
<http://www.Kensington.com>.



一般的な問題と解決策

これらのガイドラインは、プロジェクタを使用しているときに発生する可能性のある問題に対処するためのヒントを提供します。問題が解決されない場合は、販売店に問い合わせてください。

トラブルシューティングに時間を費やした後、多くの場合、問題は緩い接続のように単純なものにトレースされます。問題固有の解決策に進む前に、次のことを確認してください。

- コンセントが機能していることを確認するために、いくつかの他の電気機器を使用してください。
- プロジェクタがオンになっていることを確認します。
- すべての接続がしっかりと取り付けられていることを確認します。
- 取り付けた装置がオンになっていることを確認します。
- 接続された PC が一時停止モードになっていないことを確認します。
- 接続されたノート PC が外部ディスプレイ用に設定されていることを確認します。
(これは通常、ノート PC 上の Fn キーの組み合わせを押すことによって行われます。)

トラブルシューティングのためのヒント

- それぞれの問題固有セクションで推奨される順番にステップを試してください。これは、より迅速に問題を解決するために役立つことがあります。
- 問題の正確な指摘に努め、良品部品を交換しないようにしてください。例えば、電池を交換しても問題が解決しない場合は、元の電池を入れて、次のステップに進みます。
- トラブルシューティングの際に、行ったステップを記録しておいてください：技術サポートを呼ぶ時、または、サービス担当者に渡すために、情報が有用になる場合があります。

LED エラーメッセージ

LED ステータスインジケータは、プロジェクタの背面に配置されています。各 LED は以下のように定義されます。

- ランプ 1 LED

□	□	□
点滅	点滅	カラー ホイールが予期せず停止しました。
点灯	点灯	ランプ 1 時間が期限切れになっており、ランプを交換する必要があります。
点灯	オフ	ランプ 1 はオンで、正しく動作しています。
点滅	オフ	ランプ 1 をオンに切り替えています。
オフ	点滅	5 回試行した後、ランプ 1 の点灯に失敗しました (点灯の試行が停止します)。
オフ	点滅	ランプ 1 が予期せずシャットダウンしました (システムは冷却状態に入ります)。

- ランプ 2 LED

□	□	□
点灯	点灯	ランプ 2 時間が期限切れになっており、ランプを交換する必要があります。
点灯	オフ	ランプ 2 はオンで、正しく動作しています。
点滅	オフ	ランプ 2 をオンに切り替えています。
オフ	点滅	5 回試行した後、ランプ 2 の点灯に失敗しました (点灯の試行が停止します)。
オフ	点滅	ランプ 2 が予期せずシャットダウンしました (システムは冷却状態に入ります)。

- ステータス LED

□	□	□
点灯	オフ	プロジェクタは、電源が投入され、正常に動作しています。
点滅	点滅	プロジェクタは、冷却モードまたは起動モードです。
点滅	点灯	プロジェクタは、フラッシュ更新状態にあります。
点灯	点灯	ダストフィルタを清掃/交換する必要があります。
オフ	点灯	通信モードでの電源スタンバイ
オフ	点滅	ファン故障

メモ:

システムが過熱状態にある場合、これらのランプ 1、ランプ 2、およびステータス LED は、同時に赤色に点滅します。

- シャッター LED

□	□	□
オフ		映像ミュートはオフかつシャッターはオフです – 画像は表示されます。
点滅		映像ミュートはオンかつシャッターはオンフです – 画像は黒色です。

画像の問題

問題: スクリーンに画像が表示されません

1. ノート PC またはデスクトップ PC の設定を確認してください。
2. すべて装置をオフに切り替え、再度、正しい順番で電源をオンにしてください。

問題: 映像がぼやけます

1. プロジェクタの **フォーカス** ボタンを押して、フォーカスを調整します。
2. **自動**ボタンを押して、自動的に画像を最適化します。
3. プロジェクタとスクリーンの間の距離が、指定された範囲内であることを確認します。
4. プロジェクタのレンズに汚れがないことを確認します。

問題: 映像の上部または下部が幅広くなっています (台形効果)

1. 可能な限り、スクリーンに垂直になるようにプロジェクタを配置します。
2. リモコンの **キーストーン H** または**キーストーン V** ボタンを押して、問題を修正します。

問題: 映像が反転しています

OSD の **設定**メニューで、**背面投影**を確認します。

問題: 映像に縞があります

1. OSD の **映像** メニューの**位相**および**周波数**を既定値に設定します。
2. 問題が接続された PC のビデオカードにより引き起こされていないことを確認し、別なコンピュータに接続します。

問題: 映像がコントラストなく平坦です

OSD の **映像** メニューで、**コントラスト**設定を調整します。

問題: 投影映像の色がソース画像の色と一致しません

OSD の **映像 > 詳細** メニューで、**色温度**および**ガンマ**設定を調整します。

ランプの問題

問題: プロジェクタから光が出ません

1. 電源ケーブルがしっかりと接続されていることを確認します。
2. 別な電気装置を使ってテストすることで、電源コードが良好であることを確認します。
3. 正しい順番でプロジェクタを再起動し、ランプステータス LED が緑色になることを確認します。

4. ランプを最近交換した場合は、ランプ接続の再設定を試みてください。
5. ランプモジュールを交換します。
6. プロジェクタに古いランプを戻し、プロジェクタの修理を依頼してください。

問題: ランプが消えます

1. 電源サージが、ランプをオフにする可能性があります。電源コードを再接続してください。ランプ 1/ランプ 2 LED が赤色に点滅する場合は、内蔵キーパッドの「」またはリモコンの「」を押して、プロジェクタをオフに切り替えしてください。
2. ランプモジュールを交換します。
3. プロジェクタに古いランプを戻し、プロジェクタの修理を依頼してください。

リモコンの問題

問題: プロジェクタがリモコンに応答しません

1. リモコンをプロジェクタのリモートセンサーに直接向けてください。
2. ルモコンとセンサー間の経路が妨害されていないことを確認してください。
3. 部屋の蛍光灯を消してください。
4. 電池が正しい極性で取り付けられていることを確認します。
5. 電池を交換します。
6. 近傍の赤外線対応装置をオフに切り替えます。
7. リモコンの修理を依頼します。

プロジェクタの修理を依頼する

問題を解決することができない場合は、プロジェクタの修理を依頼してください。プロジェクタを元の箱に梱包します。問題の説明および問題を修正する際に行ったステップのチェックリストを含めてください。その情報は、サービス担当者に有用である場合があります。修理を受ける場合、購入した場所にプロジェクタを返送してください。

HDMI に関する Q & A

Q. 「標準」HDMI ケーブルと「高速」HDMI ケーブルの違いは何ですか？

最近、HDMI Licensing, LLC は、ケーブルを標準ケーブルまたは高速ケーブルとしてテストする旨を発表しました。

- 標準 (または「カテゴリ 1」) HDMI ケーブルは、75 MHz の速度または最大 2.25 Gbps で動作することがテストされます (これは、720p/1080i 信号と同等です)。
- 高速 (または「カテゴリ 2」) HDMI ケーブルは、340 MHz の速度または最大 10.2 Gbps で動作することがテストされます (これは、現在、HDMI ケーブル上で利用可能な最速の帯域幅で、ソースから増加させた色深度および/またはリフレッシュレートでの 1080p 信号を正常に処理することができます)。また、高速ケーブルは、WQXGA シネマモニター (2560 x 1600 の解像度) などのより高い解像度のディスプレイに適応することができます。

Q. HDMI ケーブルを 10 メートルより長く配線する方法は？

標準 10 メートルのケーブル有効距離を大幅に延長する HDMI ソリューション上で動作する多くの HDMI アダプタがあります。これらの企業は、アクティブケーブル (ケーブルの信号を強化・延長するアクティブエレクトロニクス内蔵ケーブル)、リピーター、アンプ、CAT5/6 および光ファイバーソリューションを含む様々なソリューションを製造しています。

Q. ケーブルが HDMI 認定ケーブルであることを判断する方法は？

すべての HDMI 製品は、HDMI コンプライアンステスト仕様の一部として製造業者によって認定される必要があります。しかし、HDMI ロゴを保有するケーブルが、正しくテストされていない多くの事例があるかもしれません。HDMI Licensing, LLC は、積極的に HDMI 商標が適切に市場で使用されていることを保証するために、これらの事例を調査しています。消費者が評判の高いソースと信頼される企業からケーブルを購入されることをお勧めします。

詳細情報は、<http://www.hDMI.org/learningcenter/faq.aspx#49> を確認してください。

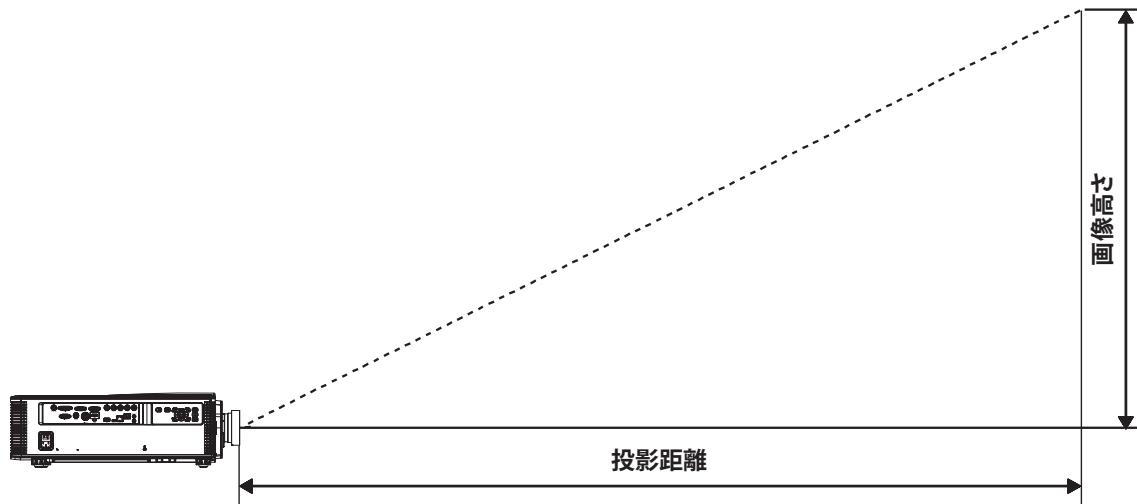
仕様

本	□
ディスプレイタイプ	DMD、0.96 インチ WUXGA
解像度	WUXGA (1920 x 1200)
ズーム/フォーカス	電動フォーカス/ズーム
ズーム比	レンズに依存
キーストーン補正	垂直: ± 20 度、水平: ± 20 度
投影方法	前面、背面、机上/天井 (背面、前面)
データ互換性	VGA、SVGA、XGA、WXGA、SXGA、SXGA+、UXGA、WUXGA、Mac
ビデオ互換性	1080 i/p、720p、576 i/p、480 i/p
水平同期	15、31 ~ 91.4 KHz
垂直同期	24 ~ 30 Hz、47 ~ 120 Hz
安全性認定	UL/cUL、FCC、CE、CB、CCC、KC/KCC、EAC
動作温度	0° ~ 40°C
寸法 (幅x 高さ x 奥行)	520 x 194 x 591 mm
AC 入力	AV 100 V ~ - 240 V、15 A ヒューズ付き
消費電力	1150W (110V) / 1080W (220V)
ランプ	1500 時間 (標準 @ 465 W) 2000 時間 (標準 @ 370 W)
入力端子	HDBaseT: RJ45 ジャック x 1 3G HD-SDI: BNC x 1 HDMI: HDMI (バージョン 1.4a) x 1 DVI-D: DVI x 1 R/G/B/H/V、Y/Pb/Pr: BNC x 5 VGA: D-sub 15 ピン x 1 ビデオ: BNC x 1
出力端子	VGA: D-sub 15 ピン x 1 3D 同期: BNC x 1
制御端子	LAN 制御: RJ45 ジャック x 1 リモコン入力: ミニジャック (3.5mm) x 1 リモコン出力: ミニジャック (3.5mm) x 1 シリアルポート (RS232C): D-Sub 9 ピン (クロス) x 1 Wi-Fi: USB タイプ A x 1 保守: ミニ USB x 1
セキュリティ	Kensington ロック

メモ:

製品の仕様に関するご質問は、お近くの販売代理店にお問い合わせください。

投影距離対投影サイズ



投影距離とサイズの表

は ば り	ス ズ		ス											
	口		口		口		口		口		口		口	
	口	口	口	口	口	口	口	口	口	口	口	口	口	口
50	1.08	0.67	0.9	1.1	1.1	1.5	1.3	1.6	1.6	2.2	2.2	4.3	4.3	7.8
60	1.29	0.81	1.1	1.3	1.3	1.8	1.6	1.9	1.9	2.6	2.6	5.2	5.2	9.3
70	1.51	0.94	1.3	1.5	1.5	2.1	1.8	2.3	2.3	3.0	3.0	6.0	6.0	10.9
80	1.72	1.08	1.4	1.8	1.8	2.3	2.1	2.6	2.6	3.4	3.4	6.9	6.9	12.4
90	1.94	1.21	1.6	2.0	2.0	2.6	2.3	2.9	2.9	3.9	3.9	7.8	7.8	14.0
100	2.15	1.35	1.8	2.2	2.2	2.9	2.6	3.2	3.2	4.3	4.3	8.6	8.6	15.5
110	2.37	1.48	2.0	2.4	2.4	3.2	2.8	3.6	3.6	4.7	4.7	9.5	9.5	17.1
120	2.59	1.62	2.2	2.6	2.6	3.5	3.1	3.9	3.9	5.2	5.2	10.3	10.3	18.6
130	2.80	1.75	2.4	2.9	2.9	3.8	3.4	4.2	4.2	5.6	5.6	11.2	11.2	20.2
140	3.02	1.89	2.5	3.1	3.1	4.1	3.6	4.5	4.5	6.0	6.0	12.1	12.1	21.7
150	3.23	2.02	2.7	3.3	3.3	4.4	3.9	4.8	4.8	6.5	6.5	12.9	12.9	23.3
160	3.45	2.15	2.9	3.5	3.5	4.7	4.1	5.2	5.2	6.9	6.9	13.8	13.8	24.8
170	3.66	2.29	3.1	3.7	3.7	5.0	4.4	5.5	5.5	7.3	7.3	14.7	14.7	26.4
180	3.88	2.42	3.3	4.0	4.0	5.3	4.7	5.8	5.8	7.8	7.8	15.5	15.5	27.9
190	4.09	2.56	3.4	4.2	4.2	5.6	4.9	6.1	6.1	8.2	8.2	16.4	16.4	29.5
200	4.31	2.69	3.6	4.4	4.4	5.9	5.2	6.5	6.5	8.6	8.6	17.2	17.2	31.0
210	4.53	2.83	3.8	4.6	4.6	6.2	5.4	6.8	6.8	9.1	9.1	18.1	18.1	32.6
220	4.74	2.96	4.0	4.8	4.8	6.4	5.7	7.1	7.1	9.5	9.5	19.0	19.0	34.1
230	4.96	3.10	4.2	5.1	5.1	6.7	5.9	7.4	7.4	9.9	9.9	19.8	19.8	35.7
240	5.17	3.23	4.3	5.3	5.3	7.0	6.2	7.8	7.8	10.3	10.3	20.7	20.7	37.2
250	5.39	3.37	4.5	5.5	5.5	7.3	6.5	8.1	8.1	10.8	10.8	21.5	21.5	38.8
260	5.60	3.50	4.7	5.7	5.7	7.6	6.7	8.4	8.4	11.2	11.2	22.4	22.4	40.3
270	5.82	3.64	4.9	5.9	5.9	7.9	7.0	8.7	8.7	11.6	11.6	23.3	23.3	41.9

H	E N		E											
			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
E	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
280	6.03	3.77	5.1	6.2	6.2	8.2	7.2	9.1	9.1	12.1	12.1	24.1	24.1	43.4
290	6.25	3.91	5.2	6.4	6.4	8.5	7.5	9.4	9.4	12.5	12.5	25.0	25.0	45.0
300	6.46	4.04	5.4	6.6	6.6	8.8	7.8	9.7	9.7	12.9	12.9	25.9	25.9	46.5
310	6.68	4.17	5.6	6.8	6.8	9.1	8.0	10.0	10.0	13.4	13.4	26.7	26.7	48.1
320	6.90	4.31	5.8	7.0	7.0	9.4	8.3	10.3	10.3	13.8	13.8	27.6	27.6	49.6
330	7.11	4.44	6.0	7.3	7.3	9.7	8.5	10.7	10.7	14.2	14.2	28.4	28.4	51.2
340	7.33	4.58	6.2	7.5	7.5	10.0	8.8	11.0	11.0	14.7	14.7	29.3	29.3	52.8
350	7.54	4.71	6.3	7.7	7.7	10.3	9.1	11.3	11.3	15.1	15.1	30.2	30.2	54.3
360	7.76	4.85	6.5	7.9	7.9	10.6	9.3	11.6	11.6	15.5	15.5	31.0	31.0	55.9
370	7.97	4.98	6.7	8.1	8.1	10.8	9.6	12.0	12.0	15.9	15.9	31.9	31.9	57.4
380	8.19	5.12	6.9	8.4	8.4	11.1	9.8	12.3	12.3	16.4	16.4	32.8	32.8	59.0
390	8.40	5.25	7.1	8.6	8.6	11.4	10.1	12.6	12.6	16.8	16.8	33.6	33.6	60.5
400	8.62	5.39	7.2	8.8	8.8	11.7	10.3	12.9	12.9	17.2	17.2	34.5	34.5	62.1
410	8.83	5.52	7.4	9.0	9.0	12.0	10.6	13.3	13.3	17.7	17.7	35.3	35.3	63.6
420	9.05	5.66	7.6	9.2	9.2	12.3	10.9	13.6	13.6	18.1	18.1	36.2	36.2	65.2
430	9.27	5.79	7.8	9.5	9.5	12.6	11.1	13.9	13.9	18.5	18.5	37.1	37.1	66.7
440	9.48	5.93	8.0	9.7	9.7	12.9	11.4	14.2	14.2	19.0	19.0	37.9	37.9	68.3
450	9.70	6.06	8.1	9.9	9.9	13.2	11.6	14.5	14.5	19.4	19.4	38.8	38.8	69.8
460	9.91	6.20	8.3	10.1	10.1	13.5	11.9	14.9	14.9	19.8	19.8	39.6	39.6	71.4
470	10.13	6.33	8.5	10.3	10.3	13.8	12.2	15.2	15.2	20.3	20.3	40.5	40.5	72.9
480	10.34	6.46	8.7	10.6	10.6	14.1	12.4	15.5	15.5	20.7	20.7	41.4	41.4	74.5
490	10.56	6.60	8.9	10.8	10.8	14.4	12.7	15.8	15.8	21.1	21.1	42.2	42.2	76.0
500	10.77	6.73	9.1	11.0	11.0	14.7	12.9	16.2	16.2	21.5	21.5	43.1	43.1	77.6
510	10.99	6.87	9.2	11.2	11.2	14.9	13.2	16.5	16.5	22.0	22.0	44.0	44.0	79.1
520	11.21	7.00	9.4	11.4	11.4	15.2	13.4	16.8	16.8	22.4	22.4	44.8	44.8	80.7
530	11.42	7.14	9.6	11.6	11.6	15.5	13.7	17.1	17.1	22.8	22.8	45.7	45.7	82.2
540	11.64	7.27	9.8	11.9	11.9	15.8	14.0	17.5	17.5	23.3	23.3	46.5	46.5	83.8
550	11.85	7.41	10.0	12.1	12.1	16.1	14.2	17.8	17.8	23.7	23.7	47.4	47.4	85.3

メモ:

- 表の値は概算値であり、実際の値とは若干異なる場合があります。
- 天井取り付けの場合、スポットを一致させることが必要です。

タイミングモードの表

周波数	水平	垂直	行	列	左	右	上	下	左上	右上	左下	右下	左中	右中
PC	640 x 480	60	DMT0660	V	V	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	640x480	72	DMT0672	V	V	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	640x480	75	DMT0675	V	V	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	640x480	85	DMT0685	V	V	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	640x480	66.6	APP0667	—	—	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	720x400	70	IBM0770H	V	V	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	800x600	60	DMT0860	V	V	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	800x600	72	DMT0872	V	V	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	800x600	75	DMT0875	V	V	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	800x600	85	DMT0885	V	V	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	800x600	120	CVR0812	V	—	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	832x624	75	8362A75	V	V	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	848x480	50	CVT0850H	—	—	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	848x480	60	CVT0860H	—	—	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	848x480	75	CVT0875H	—	—	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	848x480	85	CVT0885H	—	—	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	1024x768	60	DMT1060	V	V	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	1024x768	75	DMT1075	V	V	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	1024x768	85	DMT1085	V	V	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	1024x768	120	CVR1012	V	—	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	1152x720	50	CVT1150D	—	—	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	1152x720	60	CVT1160D	—	—	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	1152x720	75	CVT1175D	—	—	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	1152x720	85	CVT1185D	—	—	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	1152x864	60	CVT1160	V	V	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	1152x864	70	DMT1170	V	V	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	1152x864	75	DMT1175	V	V	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	1152x864	85	DMT1185	V	V	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	1152x870	75	APP1175	—	—	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	1280x720	50	CVT1250H	—	—	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	1280x720	60	CVT1260H	V	V	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	1280x720	75	CVT1275H	V	V	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	1280x720	85	CVT1285H	V	V	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	1280x720	120		V	—	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	1280x768	60	CVT1260E	V	V	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	1280x768	75	CVT1275E	V	V	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	1280x768	85	CVT1285E	V	V	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	1280x800	50	CVT1250_	V	V	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	1280x800	60	DMT1260D	V	V	V	V	V	—	V	—	—	—	—
	1280x800	75	CVT1275_	V	V	V	V	V	—	V	—	—	—	—

分辨率	帧率	接口	DVI	HDMI	SCART	VGA	YPbPr	RGB	SDI	AV	USB
PC	1280x800	85	CVT1285	—	✓	✓	✓	✓	—	✓	—
	1280x960	50	CVT1250	—	—	✓	✓	—	—	✓	—
	1280x960	60	CVT1260	✓	✓	✓	✓	—	—	✓	—
	1280x960	75	CVT1275	✓	✓	✓	✓	—	—	✓	—
	1280x960	85	CVT1285	✓	✓	✓	✓	—	—	✓	—
	1280x1024	50	CVT1250G	—	—	✓	✓	—	—	✓	—
	1280x1024	60	DMT1260G	✓	✓	✓	✓	—	—	✓	—
	1280x1024	75	DMT1275G	✓	✓	✓	✓	—	—	✓	—
	1280x1024	85	DMT1285G	✓	✓	✓	✓	—	—	✓	—
	1360x768	50	CVT1350H	—	—	✓	✓	—	—	✓	—
	1360x768	60	DMT1360H	—	—	✓	✓	—	—	✓	—
	1360x768	75	CVT1375H	—	—	✓	✓	—	—	✓	—
	1360x768	85	CVT1385H	—	—	✓	✓	—	—	✓	—
	1366x768	60	DMR1360H	✓	✓	✓	✓	—	—	✓	—
	1400x1050	50	CVT1450	—	—	✓	✓	—	—	✓	—
	1400x1050	60	CVT1460	—	—	✓	✓	—	—	✓	—
	1400x1050	75	CVT1475	✓	✓	✓	✓	—	—	✓	—
	1440x900	60	CVT1460D	✓	✓	✓	✓	—	—	✓	—
	1440x900	75	CVT1475D	—	—	✓	✓	—	—	✓	—
	1600x900	60	DMR1660H	—	—	✓	✓	—	—	✓	—
	1600x1200	60	DMT1660	✓	✓	✓	✓	—	—	✓	—
	1680x1050	60	CVT1660D	✓	✓	✓	✓	—	—	✓	—
	1920X1080	50	CVT1950H	—	—	✓	✓	—	—	✓	—
	1920X1080	60	CVR1960H	✓	✓	✓	✓	—	—	✓	—
	1920X1200RB	60	CVR1960D	✓	✓	✓	✓	—	—	✓	—
	1920X1200RB	50	CVT1950D	✓	✓	✓	✓	—	—	✓	—
NTSC	NTSC (M, 4.43)	60		—	—	—	—	—	—	—	✓
PAL	PAL (B, G, H, I)	50		—	—	—	—	—	—	—	✓
	PAL (N)	50		—	—	—	—	—	—	—	✓
	PAL (M)	60		—	—	—	—	—	—	—	✓
SECAM	SECAM (M)	50		—	—	—	—	—	—	—	✓
SDTV	480i	60		✓	✓	✓	✓	—	—	✓	—
	576i	50		✓	✓	✓	✓	—	—	✓	—
EDTV	480p	60		✓	✓	✓	✓	—	—	✓	—
	576p	50		✓	✓	✓	✓	—	—	✓	—
HDTV	1080i	25		✓	✓	✓	✓	—	—	✓	—
	1080i	29		✓	✓	✓	✓	—	—	✓	—
	1080i	30		✓	✓	✓	✓	—	—	✓	—
	720p	50		✓	✓	✓	✓	—	—	✓	—
	720p	59		✓	✓	✓	✓	—	—	✓	—
	720p	60		✓	✓	✓	✓	—	—	✓	—

DLP プロジェクター 取扱説明書

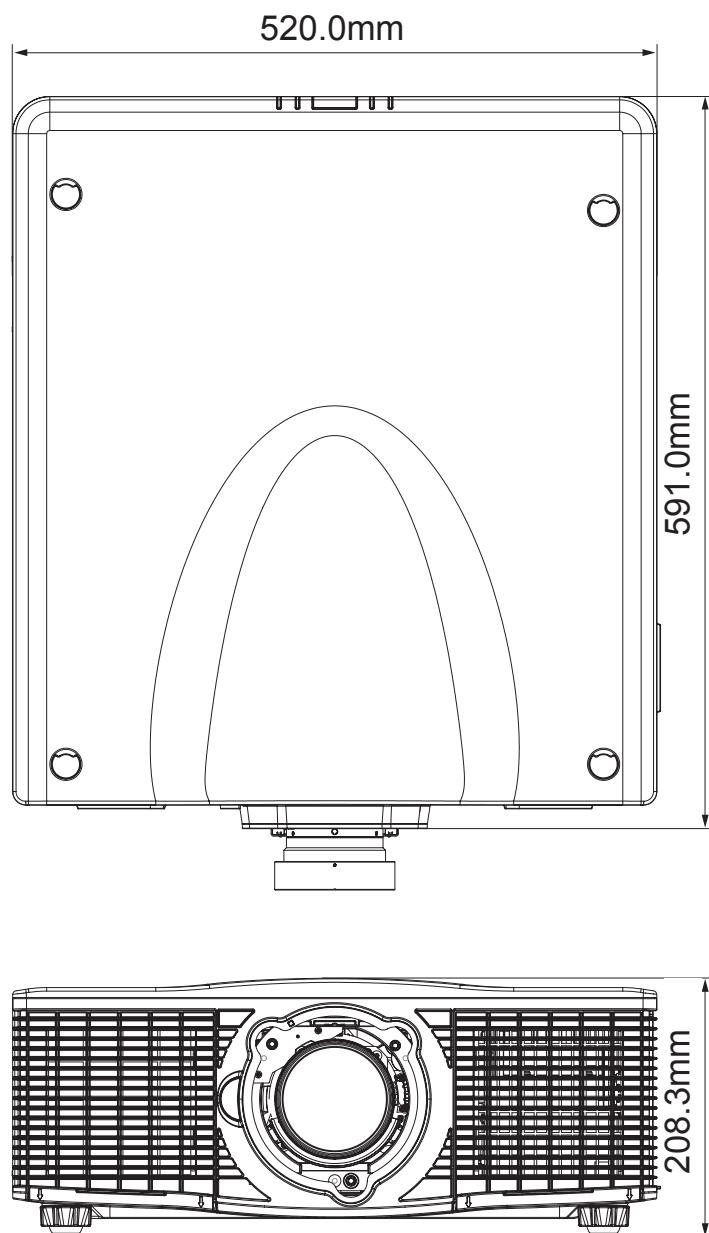
序 番	口	映 像	国	高	S	H	V	B	E	B
HDTV	1080p	23		V	V	V	V	—	V	—
	1080p	24		V	V	V	V	—	V	—
	1080p	25		V	V	V	V	—	V	—
	1080p	29		V	V	V	V	—	V	—
	1080p	30		V	V	V	V	—	V	—
	1080p	50		V	V	V	V	—	V	—
	1080p	59		V	V	V	V	—	V	—
	1080p	60		V	V	V	V	—	V	—
必須 3D	フレームパッキ ング 1080p	24		—	—	V	—	—	V	—
	フレームパッキ ング 720p	50		—	—	V	—	—	V	—
	フレームパッキ ング 720p	60		—	—	V	—	—	V	—
	横並び 1080i	50		—	—	V	—	—	V	—
	横並び 1080i	60		—	—	V	—	—	V	—
	最上部と最下 部 720p	50		—	—	V	—	—	V	—
	最上部と最下 部 720p	60		—	—	V	—	—	V	—
	最上部と最下 部 1080p	24		—	—	V	—	—	V	—
フレームシ ーケンシャ ル 3D	800x600	120		—	—	V	—	—	V	—
	1024x768	120		—	—	V	—	—	V	—
	1280x720	120		—	—	V	—	—	V	—
SD-SDI	480i YcbCr422 10 ビット	59.94		—	—	—	—	V	—	—
	576i YcbCr422 10 ビット	50		—	—	—	—	V	—	—
HD-SDI	720p YcbCr422 10 ビット	50		—	—	—	—	V	—	—
		59.94		—	—	—	—	V	—	—
		60		—	—	—	—	V	—	—
	1080i YcbCr422 10 ビット	50		—	—	—	—	V	—	—
		59.94		—	—	—	—	V	—	—
		60		—	—	—	—	V	—	—
	1080p YcbCr422 10 ビット	23.98		—	—	—	—	V	—	—
		24		—	—	—	—	V	—	—
		25		—	—	—	—	V	—	—
		29.97		—	—	—	—	V	—	—
		30		—	—	—	—	V	—	—
	1080sF YcbCr422 10 ビット	25		—	—	—	—	V	—	—
		29.97		—	—	—	—	V	—	—
		30		—	—	—	—	V	—	—

端子	出力	50Hz	60Hz	75Hz	85Hz	95Hz	100Hz	120Hz	140Hz	160Hz	180Hz
3GA-SDI	1080p YcbCr422 10 ビット	50	—	—	—	—	—	V	—	—	—
		59.94	—	—	—	—	—	V	—	—	—
		60	—	—	—	—	—	V	—	—	—
3GB-SDI	1080p YcbCr422 10 ビット352M ペイロード ID 付き	50	—	—	—	—	—	V	—	—	—
		59.94	—	—	—	—	—	V	—	—	—
		60	—	—	—	—	—	V	—	—	—

V : サポートされる周波数

— : サポートされない周波数

プロジェクタの寸法





FCC 警告

本装置はテスト済みであり、FCC 規則パート 15 に準拠するクラス A デジタル装置の制限に準拠しています。これらの制限は、商業環境で動作させた場合、有害な干渉に対して妥当な保護を提供するように設計されています。

本装置は、無線周波エネルギーを生成、使用しており、また、無線周波エネルギーを放射する可能性があります。取扱説明書に従って設置および使用しない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。住宅地でこの装置を動作させると有害な干渉を引き起こす可能性があり、その場合、ユーザーは自分自身の費用で干渉を修正する必要があります。

コンプライアンスに責任を負う関係者により明示的に承認された変更または修正は、ユーザーの装置を操作する権限を無効にする恐れがあります。

カナダ

このクラス A デジタル機器は、カナダ ICES-003 に準拠しています。

安全性認定

UL/cUL、FCC、CE、CB、CCC、KC/KCC、EAC

EIKI

米国

EIKI International, Inc.
30251 Esperanza
Rancho Santa Margarita
CA 92688-2132
U.S.A.
Tel: +1 800-242-3454 +1 949-457-0200
Fax: +1 800-457-3454 +1 949-457-7878
E-Mail: usa@eiki.com

ドイツおよびオーストリア

EIKI Deutschland GmbH
Am Frauwald 12
65510 Idstein
Deutschland
Tel: +49 6126-9371-0
Fax: +49 6126-9371-11
E-Mail: info@eiki.de

東南アジア

EIKI Industrial (M) Sdn Bhd
No. 11, Nouvelle Industrial Park,
Lorong Teknologi B, Taman Sains
Selangor 1, Kota Damansara PJU5,
47810 Petaling Jaya, Selangor Darul Ehsan,
Malaysia
Tel: +60 3-6157-9330
Fax: +60 3-6157-1320
E-Mail: sales@eiki.my

中国

EIKI (Shanghai) Co., Ltd.
LAKESIDE OASIS MIDDLE RING
BUSINESS CENTRE
Block 1, Room 606,
1628, Jin Sha Jiang Road
Shanghai, 200333
CHINA
Tel: +86 21-3251-3993
Service Hot line: +86 21-3251-3995
Fax: +86 21-3251-3997
E-mail: info@eiki-china.com

カナダ

EIKI CANADA - Eiki International, Inc.
9170 Country Road 93, Suite 304,
Midland, ON, L4R 4K4, Canada
Tel: +1 800-563-3454
+1 705-527-4084
E-Mail: canada@eiki.com

東欧

EIKI CZECH SPOL. s.r.o.
Nad Cementárnou 1163/4a
Praha 4, Podolí
147 00
Czech Republic
Tel: +420 241-410-928
+420 241-403-095
Fax: +420 241-409-435
E-Mail: info@eiki.cz

オセアニア

EIKI AUSTRALIA PTY LTD
Level 5, 11 Queens Road,
Melbourne, Victoria 3004
Tel: +61 03-8530-7048
Fax: +61 03-9820-5834
E-Mail: sales@eiki.net.au

日本およびワールドワイド

EIKI Industrial Company Limited.
6-23 Teramoto, Itami-shi, Hyogo,
664-0026 JAPAN
Tel: +81 72-782-7492
Fax: +81 72-781-5435

ワールドワイドウェブサイト <http://www.eiki.com>